事	務事為	<b>Ě名</b>	人権尊重審	養会	事務												III.	事業期間	間平	·成		~		年	度	整理	番号	010	010106
担	当部	署	企画総務部				総務	果				行i	政係				1	作成担	当者名	3	大	橋	里	史		連絡	各先		133
								政		策	06	第	6章	住.	民自治	台のし	こくみ	づくり	J										
	市	民:	プランに	_	πh	策(	<b>-</b>	施	į,	策	04	第	4節	安	心なる	まち:	さくり	の推済	ŧ										
	おり	ナる	位置づけ	有	以	來 1	↑ A	紐	施	策	01	人	権尊	<b>重の</b>	推進														
								事	務事	業	01	人	権尊	書	養会(	の開作	崔事業	ţ											
計	予	算	事 業 名																		1— I			02		01			事業 02
画	事	務事	· 業の概要 <sup>(大)</sup> (大)								検討会の				ため	、庁	内に	おける	人権	群重	審議	会幹	<b>事会</b> の	運営	<b>多及</b> で	<b>び関</b>	系団体	等の	八表者
	珥目	11	と背景	市に	こおい	ハて人	権尊	重に	係る	施策	を行	うに	当た	って	は、	まず	庁内(	の関係	部課	にお	いて	どの。	<b>ように</b>	取り	J組/	しでし	いくの	りかる	検討
			うして)																									を重	関する
	Ė			市月		1米6	よっ	1-9	<b>も</b> T:	<b>三</b> の、	多く	の関	徐石	(僕		<u>体、</u>	巾役用	折内の	郡、	<b>米</b> )	によ	る調	ጀሮብ	つ业	>安7	י פשינו	<b>6</b> .		
	B	対	<b>受 益 者</b>	ם נווי																									
			-1. #	人相	韓重	審訓	会委	員及	びノ	権導	重審	議会	幹事	会の	職員														
P		象	対象 (直接働きかける)																										
Р				1 14	- <b>1</b> 1	*	<u> </u>	庁内		<u>全車4</u>	た今	<u>#&gt;)</u>	を記	1+	市に	おけ	スレ	<b>を算重</b>	体等	を給	11	细數-	t Z						
	的	(どん	意図な状態にしたいか)																										
L																		の関係											検討 関する
	壬	EΦ	<ul><li>方法</li></ul>	نے	こが出	快ぎ	和未	にす	るた	- 八帽 = め、	EI〜i床 多く	の関	係者	傾し	タル 係団	体、	兄で『 市役月	でくて 折内の	部、	みッ 課)	、ハが関	ラフ わる	へのル	事形	を	三寺 』	里子?	* C #	<b>を押りる</b>
			やって)					•		•																• • •			
Α																													
$\sim$																		•											
			行政活動の組	結果:	から	つく	りだす	tŧ	のは	何?	指	† †	漂	名	称	単	位位	算出ス	方法	• 計	算式	· 目	票値記	设定(	の考	え方	など	最終	目標値
N	評	活動	人権尊重審	養会	の開	催					審議	会開	催回	数			▣	審議会	<b>÷開催</b>	回	数								1
	近価指	指標	人権尊重審	養会	幹事	会の	開催				幹事	会の	開催	回数			0	幹事会	<b>注開作</b>		数								2
	標																												
	の作	成	成果	•	効	果	は	何	l (	?	指	† †	標	名	称	単	鱼位	算出之	方法	• 計	算式	• 目	票値記	设定(	の考	え方	など	最終	目標値
	成	果	人権尊重に	系る	取組	を行	う問題	Iの	没定		取り	組む	べき	問題	の数		個	問題の	 )数	(分)	野の	<u>——</u> 数)							12
		指標																											
		环																											

	Į	頁	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	1	事業費等	(a)	円	24, 250	27, 302	20, 040	24, 239	36, 000
	財	国 庫 支 出	金	円	·	·		·	·
	源	県 支 出	金	円					
		地方	債	円					
	内	その他特定財	源	円					
	訳	一 般 財	源	円	24, 250	27, 302	20, 040	24, 239	36, 000
施	職	正規職	員	人	0. 01	0. 02	0. 02	0. 02	
	員	嘱 託 職	員	人					
		臨 時 職	員	人					
状	数	合	計	人	0. 01	0. 02	0. 02	0. 02	
1/	Ż		数						
			(b)						
	È	1 - 1 1 (-)	(b)	円	_	_	_	_	_
況	Š		額	円					
		市民一人当たりのコス	_	円	0.00	0.00	0.00	0.00	1. 00
			目標		<u> </u>	1		1	1
		審議会開催回数	実績		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	活		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	動		目標		2	2	2	2	2
	動指	幹事会の開催回数	実績		2	2	100.00	2	2
D	標		達成率	%	100. 00	100.00	100. 00	100.00	100.00
	17.71		日標	_					
			実績達成率	%	_	_		_	_
_				9/0	12	12	12	12	12
0	成	取り組むべき問題の数	目標 実績	個	12	12	12	12	12
	鱼	以 9 種で、10 同風の数	達成率	%	100.00	100.00	100, 00	100.00	100, 00
	果指		目標	70	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
)	標	_	実績	_					
	ीक		達成率	%	_	_	_	_	_
	1++-								
	備								
	考								

# 第 2					算重審 総務部	養会	事務	総	务課			行	政係					- 1 - 1 - 1	間 平 当者名		<b>大</b>	~ 橋	里	年度 史	`	番号 各先	01010	
1		期				E	標							美	€ 稍	ŧ								課	題			
2 男野市人権尊重審議会の開催	四	1	茅野	市人	を尊重	審護	会幹事	会の	開催																		極的に	:人権
京		2	茅野	市人村	崔尊重	審議	会の閉	開催			茅野	市人権	<b>崔尊重</b>	審議会	₹(6/	13)	ı										極的に	人権
# 中 評 価		3																									極的に	人権
当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた問題点の環境の変化   マリー	۲	4																		取打に開	及い 関する	こつい 5 <b>意</b> 識	て <mark>慎</mark> の啓	重に行	テい、ま 生めてし	た、 <b>積</b> く、	極的に	人権
	o o	.1.		711.46					1				-			_												
新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策)															_ =:				充			2	)		<b>⑤</b>		Ø	
新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策)   方向性   株廃止 ①   日本   大型   大型   大型   大型   大型   大型   大型   大																σ.	)	と おりまた おりま おりま おりま とうしゅ おりま とうしゅ おりま おりま とり はんしょう はんしょう はんしょ しんしょ しんしょ しんしょ しんしょう はんしょう はんしょ はんしょう はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ	持			3	)		<b>6</b>	レ	9	
新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策)	_														တ			i	小			4	)		8		10	
特価年度   当年度   当年度   現点   安   当 性   有   効   性   効   率   性   総 合 評   価   判定   日   日   3   4   判定   日   2   3   4   判定   日   4   A   A   A   A   A   A   A   A   A	理		¥	新年月	隻の実	施計	画・	予算要	求事	項(改	(革・	改善领	策)		方			廃	止	1								
評価年度   当年度   現 点   妥   当   性   有   効   性   効   率   性   総 合 評 (価 判 定 所															向					皆	沂	或 紹	宿	小	現状網	推持	拡	大
提 点   安 当 性   有 効 性   効 率 性   総 合 評 価 判 定   日本															性	١,	/			=	3 7	スト	<b>卜</b>	殳 入	、の	方	向 性	生
提 点   安 当 性   有 効 性   効 率 性   総 合 評 価 判 定   日本		1	評価名	E度		71	4年度		1																			
チェック		_			3				<u>性</u>		有	Ī	効	性				効	卒	ξ.	性			総(	今 評	価	判	定
大権に係る関係団体の意見を反映したパランスの取れた事業を展開する必要がある。	評	評値	面の観	点	1	2	3	4	判別	Ē		2	3	4	判定	?	1	2	3	4		判定				^		
記   とが適当   日   日   日   日   日   日   日   日   日		チ			7 88 85			<u> </u>				70- J. J.		_	-	Sr.	- 11 to	-				4		ΙΔ			# + '# v	6 Z =
(元・無実権上の名・実施主を			人惟	-1米 4	り関係	<b>四1</b> 本	の息5	<b>も</b> を反	火し7:	ハフン	ノ人の	4以不し7こ	争来	を展開	9 0	必	安かめ	<b>0</b> .							とが適	<b>当</b>		
日本   1	価	課																					の	C :	事業規模	莫・内	容・実施	
新年度総合評価判定   A   新年度総合評価判定   A   新年度解画シート整理番号   01010101   新年度解画シート整理番号   01010101   新年度解画シート整理番号   01010101   大橋に関する問題は、非常にデリケートであり、その取扱いについて   人権に関する問題は、非常にデリケートであり、その取扱いについて   七億量に行うことが必要である。また一方では、積極的に人権に関する意識の啓発を進めていく必要がある。このような人権事重事業を指金意識の啓発を進めていく必要がある。このような人権事重事業を指金意識の啓発を進めていく必要がある。このような人権事重事業を指金意識の啓発を進めていく必要がある。このような人権事重事業を指金重要なことである。	$\overline{}$																							D:	事業の終	充合、		Lの検
## (		題																					前	•			·	A
総	C																						_					0109
	Н	<b>4/2</b>	-		•				.,																			
注するにあたり、その施策、取組等を検討する場を設けることは、大 変量要なことである。	E	形心	も慎	重に往	テうこ	とが	必要で	である。	,また	一方で	は、	積極的	に人	権に関	すけ	情	重に作	ううこ	とが	必要で	きある	5。ま	たー	方でに	は、積	運的に	人権に	関す
変重要なことである。       変重要なことである。       できまります。 できまりまります。 できまります。 できまります。 できまります。 できまりまります。 できまりまりまります。 できまりまりまります。 できまりまりまります。 できまりまりまりまります。 できまりまりまります。 できまりまります。 できまりまります。 できまりまります。 できまりまります。 できまります。 できまりまります。 できまります。 できまりまりまります。 できまりまります。 できまりまります。 できまりまります。 できまりまります。 できまります。 できまります。 できまります。 できまります。 できまります。 できまります。 できまります。 できまりまります。 できまります。 できまります。 できまりまります。 できまります。 できまりまります。 できまりまります。 できまりまります。 できまりまります。 できまります。 できまりまりまりまります。 できまりまりまりまりまります。 できまりまりまりまります。 できまりまりまりまりまります。 できまりまりまりまりまりまりまります。 できまりまりまりまります。 できまりまりまりまりまりまります。 できまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまり		合	る意	歳の	啓発を	進め	ていく	〈必要〉	がある	。 <b>⊏</b> σ	よう	な人権	尊重:	事業を	推る	5意	識の程	発を	進め	ていく	《必到	更があ	る。	この。	ような.	人権導	重事業	を推
The part		評						K. 4X1	MI 44 S	12017	<b>3</b>	Z DX17	- S C	L 18.							K. 4	Y 40T -43	- C 19		0 40 C I	יי לו אנ	C C 18	
前年度改革・改善策の実施状況     一     前年度細施策評価における今後の方向性       数     今     細     施     策     評     価     後       成果の方向性     現状維持     ③     ⑤     レ     ⑨     現状維持     レ       方向性     体廃止     ①     個     個     個     個     個       本の方向性     財政     銀状では新たな課題は発生していないので、コストも施策の検討調整の役割も現状を維持する。     現状では新たな課題は発生していないので、コストも施策の検討調整の役割も現状を維持する。	K																											
大	<u> </u>	1曲	前	年月	ま 改	革	· 改	善多	もの	実施	状	況		_	+	前:	年度糸	田施	策 評	価に	お	ける	今 後	きのオ	5 向 性			
では   では   では   では   では   では   では   では	改	<u> </u>											前	Ī	İ												後	
現状維持   3   6   レ   9   現状維持   レ   万向   縮   小   (4   像 上   1   体 廃 上   1   体 廃 上   性   体 廃 上   性   体 廃 上   性   本   な   な   本   な   な   な   な   な   な	革		成					-13	2	~-			-			成												
0	改		果						.j			レ				果												
方 向   性   休 廃 止   ①	善								.j				j			方												
では   では   では   では   では   では   では   では	方		向				1		<b>J</b>		•		W.					- 										
性 コスト投入の方向性 コスト投入の方向性 カスト投入の方向性 カスト投入の方向性 カスト投入の方向性 カスト投入の方向性 カスト投入の方向性 カスト投入の方向性 カスト投入の 方向性 カスト 投入の 方向性 カスト は カスト 投入の 方向性 カスト 投入の 方向性 カスト は カ	向		1.		下 凭 .		_	浦	綜	۸lv	邗	状維持	<u> </u>	-	<del>-</del>	11	-1/1	<b>PE</b>	π_	뱜	ie.	t s	宿	/l\	現出	<b>佐</b> 持	扩	+
C 革 の役割も現状を維持する。       の役割も現状を維持する。         T I O N 善 策       ()	Œ C	性					'	ے ت	١ ٢	投	入(	の方	向	性		_	_				⊐	ス	۱.	投入	、の	方	句 性	
T i o d i i i i i i i i i i i i i i i i i	A								ハない	ので、	コス	トも施	策の	検討調								ていな	いの	で、:	コスト	も施策	の検討	調整
O	T	革	- V	a1 04	~ ~ ~ ~	क्षा । प	7 000								ľ	- D	. A1 U 43	0 IV C	. वच्छा उप	, <sub>1</sub> 00 o								
を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	I	改																										
<b>  策                                   </b>	0 N	善																										
長終評価年月日   平成29年5月19日   最終評価責任者   総務課長 土橋 綾子	<u> </u>	策																										
	最終	冬評	価年	月日	平月	<b>或29</b> :	年5月1	19日	最終	冬評	価 責	任	者				1	<b>総務</b> 記	果長						土 相	ŧ	綾 -	<del>7</del>

事系	務事業	<b>美名</b>	人権対策費												事業期	間 平原	芃	~		年度	整理番号	03010207
担	当部	署	健康福祉部			地	域福	祉推進	課		福祉第	<b>美務係</b>	ŧ.		作成担:	当者名	金	井	和	人	連絡先	303
	市おり	民 ナる	プランに ) 位置づけ	有	政策	策体	系 -	政 施 細 施 事務事		04	第6章 第4章 人権事	市 安	心な		みづく! りの推済							
計	予	算	事 業 名							•						会計	<del> </del>	<b>*</b> 00	款	03	項 01 目	01 事業 06
画	事	務事	<b>美の概要</b> わかりやすく)	啓発権を	きを通 を認め	合いな	人材	間題 を 差別 (	を自分 のない	自身の 明るし	の課題 い社会	とし <sup>*</sup> を実	てとら 見して	え、互いきま	ひとりが いの人権 す。 ンテスト	を尊重	する意	識や無	態度を		で行われる)け、日常生	人権教育・ Ξ活の中で人
			と 背 景うして)	様々	な人	権問題	がな	ある中、	、人権	に対す	トる意	識の	啓発を	行うこ	とが必要	です。						
^	目	対	受益者	市月市月																		
P		象	対象 (直接働きかける)																			
	的	(どん	意図 な状態にしたいか)					尊重														
L A			・ 方 法	施し	<b>野市</b> ン、こ	の人権	を 存 を 権 え	を設めています。	する施 発 <del>等</del> に	策にて係る名	ついて、 各々が	事業に	基づき こ取り	、社会	を明かす よう進め	るする る。	運動の	実施や	や人権	問題に	<b>さついての</b> が	<b>「識調査を実</b>
			行政活動の		-		•			指	標	名	称	単位	立 算出	方法・	計算式	・目标	票値部	定のを	きえ方など	最終目標値
N	評	活動指	社会を明る 物	くす	る運動	b街頭	啓発	物品の	配布	物品物	数			個	街頭	<b>各発物</b>	として	こで市	民に	配布す	る物品	1, 000
J	価指標の	標																				
	作	成	成果	•	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単位	立 算出	方法・	計算式	・目	票値割	定の	きえ方など	最終目標値
	成	果指標	作文コンテ	スト	応募者	<b>皆数</b>				応募者	数			<b>,</b>	作文	コンテス	スト応	- 小中	学生	の数		500
		175																				

	項	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	事業費等	(a)	田	41, 340	51, 600	89, 400	37, 100	57, 000
則	・ 国庫支出	金	円					
実派	;│ 県 支 出	金	田					
	.  地 万	債	円					
内	1 ての他特定期	源	円					
訴	一 般 財	源	円	41, 340	51, 600	89, 400	37, 100	57, 000
施聘	, 正 規 職	員	人	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
員	嘱 託 職	員	人					
	端 吋 戦	員	人					
状 数	合	計	人	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
1	対 象 ( 者 )	数						
	延利用(者)数	(b)						
	単 位 コ ス ト (a)/	(b)	田	•	-	_	_	_
況	受 益 者 負 担	額	円					
	市民一人当たりのコス		円	1. 00	1. 00	2. 00	1.00	2. 00
		目標	<u> </u>	1, 500	1, 500	1, 500	1, 000	800
	物品物数	実績	1181	1, 330	1, 330	1, 330	800	800
汗	:	達成率	%	88. 67	88. 67	88. 67	80. 00	100.00
動		目標						
指	<u> </u>	実績						
D 標	1	達成率	%	-	-	_	_	_
り	•	目標	-					
	I-	実績						
		達成率	%	-	-	_	_	_
Ο.		目標	人	500	500	500	500	500
成	応募者数	実績	^	172	209	388	481	500
果		達成率	%	34. 40	41. 80	77. 60	96. 20	100.00
成 果 治	i	目標						
標	Į   <del>-</del>	実績						
		達成率	%	_	_	_	_	_
備	平成27年度は全国人権	同和教	有研究	兄大会が長野県で開催	されたため、その参	加費用分が増額にな	っています。	

事務	事	業名	人権対	策費												事	業期	間平	成	^	~	1	年度	整理番号	号 03	010207
担当	当部	『署 🖁	建康福	祉部			地地	す福祉	推進課	ļ	福	祉業	務係			作	成担:	当者名	<b></b>	计	- 1	和ノ	Ļ	連絡先		303
	期				E	標							実	編	į								課	題		
										1																
四	第 1 期					の1事 します		て行う	作文コ	テス	ト学校	に配え	運動の でする原 の資料	稿を	作	成しま	した。	学校	進め	るとと	もに、	、多く0	の作:	5頭啓発▼ 文コンテス 【会が行い	<b>卜作品</b>	
半	第 2 期	ストを	行い	ます。	小中		作品技	是出依	(コンテ 頼を実 ハま	に作成場	文コン いたた	テスト	運動の 作品募 作品に 施しま	集の	依	頼を行	いまし	した。	作文	コンテ	スト	表彰式	して	準備を実施	きするこ	٤.
期ご	第 3 期		コンテ	スト表	走拿式	の準備	帯を実力	施する	こと。				彰式の		を	実施し	ました	=•	作文	コンテ	スト	表彰式	このさ	準備を実施	するこ	٤.
٤	第 4 期	作文:	コンテ	スト表	<b>定</b>	の準備	情を実力	施する	こと。	作文た。	コンテ	スト入	選者等	の表	彰	式を実	施しる	まし	次年	度人権	霍対分	策事業	の準	<b>些備</b> 。		
_												事	中	ř	į	価										
Ø.	_		始後	、約	6ヶ)	月が経	過し、	新た	に生じ	た問題	題点や	環境(	の変化	今	成			充			2		(	5	7	
	特に	こなし												後	果		状維				3			。 ⑥ レ	9	
管															の方											
			r		- <del></del> -				- <b>T</b> / ¬!	_ ++-	¬L <del>&gt;</del> ⁄-	<del>/-</del> \		の	向			小			4		(	8	10	
理	特に	************************************	扩牛店	この美	- 他訂	「 画・	<b></b>	老水争	項(改	(中・	改善方	₹ <i>)</i>		方	性	· 休	廃	止」	D							
	14114													向					皆	減	縮	/]	ļ١	現状維持	拡	大
														性		/			⊐	ス	۲	投	入	の方	向	性
		Signatur A	- ete			/ /= de		1																		
	チェック																									
	視点     妥当性     有効性     効率性     総合評価判定       評価の観点     1 2 3 4 判定 4     4 判定 4 料定 4 料定 4 料定 1 2 3 4 判定 4 料定 5 3 4 判定 5 3 4 N																									
評				-		3	4			-		3	4		+	'		3	4					Α		
	チェック       4       4       4       4         作文コンテストの応募者数については、学校の取り組み方によって差がある現状です。学校への働きかけについてその方法を検討することが課題となっています。       記 とが適当 日 ま業の進め方に改善が必の C : 事業規模・内容・実施主															進めるこ										
	チェック       4       4       4       4       4       4       4       A       A       計画どおり事業を進めるについてその方法を検討することが課題となっています。       品: 計画どおり事業を進めるとが適当 とが適当 日本の主とが適当 日本の主とが認当 日本の主とが認定している。 日本の主とが知る。 日本の主との主とが知る。 日本の主との主との主とが知る。 日本の主との主との主との主との主というというといいまといる。 日本の主との主との主との主というというというというというというというというとの主というというというというというというというというというというというというというと															羊が心田										
価	In																									
																廃止の検										
С																										A
н			細		揄	i	笛		<b></b>	_	<b>#</b>	前	ì			細		旃		笛			СВТІШ			
	総	人権	枚育の	)面で	、小	中学杉	での	作文コ	ンテス	· <b> </b> ^	積極的	な取	り組み	を人	権	教育の	面で	、小中	学校	での作	文:	コンテ	スト	へ積極的	な取り	)組みを
E	_	する	ことに	よっ	てよ	り効果	いかな.	人権対	策事業	にす	ること	がで	きる。	す	-る	ことに	よっ	てより	効果	的な人	権対	付策事	業に	すること	ができ	きる。
С	合																									
	評																									
K	/==																									
$\smile$	価	前	年 度	F 7½	革	• 改	善 領	<b>€</b> Ø	実施	状	況			į	<b>介 左</b>	王度系	田施台	策 評 任	冊 (こ )	おけ	るぐ	<b>き後 0</b>	n fi	向 性		
改			細		施		策		評		西	前	ì			細		施		策		評		価	後	
革	今	b				<b>,</b>	ж	•	AT		Щ									ж		AT	1	Щ	120	
- -	後	成果	拉		充			2		5		7			成果	拉		充								
改善	の	の		<b>!</b> 状維	持			3		6	レ	9			の	瑪	状維	持						レ		
の	方	方向	繙	Ì	小			4		8		10			方向	縮	i .	小								
方	向	性	付	廃	止	1									性	休	. 廃 .	止								
向性			_		_	皆	減	縮	小	現	<b>犬維持</b>	拉	<u></u> 大 え						皆	減	縮	/]	١	現状維持	拡	大
<u> </u>	性		_			l	ت <u>ت</u>		投	:		向			_					コス				の方		
A	改					よって	、学	交で積	極的な	取り	組みを	した	結果応						って	、学材	をで利	責極的	な耶	ひ組みを	した#	吉果応募
C	革	者数	い増り	u U T	••									ľ	300	が増加	1075	•								
i	• =h																									
0	改善																									
N)	善策																									
最終	冬評	価年	月日	4	成29	年5月	9日	最終	冬評	価 責	任	者				地址	或福祉	課長						井	4	弘
		_	_	_	_	_			_		_		_			_		_	_	_		_				

事	務事詞	業名	非核平和事	ŧ										:	事業期間	平成		~		年度	整理番号	01010107
担	当部	署	企画総務部			総	務課	Į			行政係	ŧ .		•	作成担当	者名	小	林	幸	加	連絡先	133
計	お	ける	プランに 位置づけ 事 業 名	有	政策	策体	系	政 施 細 が 事務		06 04 02 01	第4節 平和で	安心		ちづく! づくり	なづくり りの推進	수計	3-1	F  001	款	02 ]	項 01 目	01 事業 04
画	事	務事	************************************	事 2 平続	を実 世紀 いて 下	施して を迎え いてま 記事ま	さ、大き	ました 世界の 大 実施い	。 恒久平 次の世 たしま	和の 代を す。	実現を  担う若	目指す	ナ非核∓ ちに平利	<sup>Z</sup> 和都市 Iの大切	<b>宣言</b> のま さ、生命	、その ちとし の <b>尊</b> さ	取り って、 を啓	組みと その料 発して	: して 神を : いく	各中学 実現す ことを	校の協力 べく市民 目的とし	を得て、各種 ぐるみで非核 て、本年も継
	現 (	状ど	と背景							に原物	暴の恐る	ろしる	き、平和	の大切	さ、生命	の尊さ	を伝	えてし	へく必	要があ	·る	
P	目	対象	受益者 (誰のために) 対象 (直接働きかける)		=			生及び														
	的	(どん	意図 な状態にしたいか)	しゃ	を通らう	して、	非	亥平和	につい	ての	関心を	高める	3。多〈									
L																						
Α			<i>(-1, -1, -1, -1, -1, -1, -1, -1, -1, -1, </i>			- ( 11	1.9.1		L/7 a	<u>ط</u> لا	1==	-	T4.	224 AL		·	- Arter _10		= / <del>+</del> =n		~ ~ <u>-</u> - 1	
		活	行政活動の組織			ノくり	159	ものに	よ何?	指		名	称	単位.	71 - 75						5 えかなと	最終目標値
N	評	動	パネル展の	E真	<b>首数</b>					鑑賞者	ちの数			ᄉ	市内中	学生、	市役	所来厅	者の	女		5, 000
	価指	指標	非核平和学	受	講者裝	<b>女</b>				受講者	ちの数			人	非核平	和学習	受講	者数(	中学	交)		600
	標の																					
	作	成	成果	•	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単位	算出方	法・討	算式	・目標	標値設	定の考	きえ方など	最終目標値
	成	果指標	市民の平和・	<b>∖</b> の	関心					折鶴の	の数			羽	パネル	<b>民鑑賞</b>	者×	2羽				10, 000
		7不																				

	項	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度事業計画(予算)
		(a)	円	614, 513	784, 232	696, 089	714, 023	797, 000
	財国庫支出	金	円					
実	源県支出	金	I					
	地 万	債	円					
	[_   ての他特定期		H	014 F10	704 000	000 000	714 000	707.000
Adm .	//X #/	源	- -	614, 513	784, 232	696, 089	714, 023	797, 000
me I	職正規職	員	ᄉ	0. 23	0. 23	0. 23	0. 23	0. 23
	属 託 職 時 職	員	ᄉ					
		員計	ᄉ	0, 23	0. 23	0. 23	0. 23	0, 23
状	数 <u>合</u> 対 象 ( 者 )	数	人	V. Z3	0. 23	0. 23	0. 23	0. 23
_		致 (b)						
		(b)	円	_	_	_	_	_
況	<u>・ デーローコース (* (a)//</u> 受益者負担	額	円					
<i>i</i> )T	市民一人当たりのコス		円	11. 00	14, 00	12.00	13.00	46, 00
-		目標		5, 000	5, 000	5, 000	5, 000	5, 000
	鑑賞者の数	実績	人	6, 884	4, 500	6, 155	6, 000	-,
$\hat{}$	活	達成率	%	137. 68	90.00	123. 10	120.00	_
	/	目標		800	800	800	600	600
	動 <mark>受講者の数</mark>	実績	人	560	530	560	575	
D	相 標 <del></del>	達成率	%	70.00	66. 25	70.00	95. 83	
	[ ]	目標	_					
	_	実績						
		達成率	%		_		_	
0		目標	羽	10, 000	10, 000	10, 000	10, 000	10, 000
	成 折鶴の数	実績		11,000	11, 000	11,000	11,000	
	果	達成率	%	110.00	110.00	110.00	110. 00	-
<u> </u>	指	目標	_					
7	標一	実績	0/					
		達成率	%	_	_	_	_	_
•	備							
	考							
	حر							

		業名 『署 <b>1</b>	⊧核平 と画総		業		総	<b>答課</b>			行	政係						朋 □ 3当者:		小	本			年度 加	整理番連絡		010101 133	07
	期				E	目 標							実	糸	ŧ									課	題			
-	第1期第	·4中 施 ·作文	学校でコンク	ナール	パネ実施最優	・市	, 非核平 役所で 央定	パネル	習の実	·4中 和学 ·作文	学校で習の実	で原爆と他(ミカール)	5/24、( 実施 最優秀	展(5/3、市代)	5/1 6/ <b>设所</b>		21) ドル <u>用</u>		• j	長彰:	式、位	島の旅		の旅の	【決定 の説明会 催	開催		
期	2 期	- 広島	平和	の旅りの旅車	と施		説明会	開惟		•広島	平和	の旅り	和の別 を施(8/ 発告会	5~		会開作	<b>E</b>											
	第 3 期																		頼		-			-	業に関す 日程案は		ンケート	依
٤	第 4 期	依頼					に関す。 程案送	-	ケート		ケート 度非		]事業(	の日	程3	<b>k送付</b>			- 4	中学	単校で	き原丸	細事項 暴パネ レ実施	トル月	今せ 矍、非核∶	平和华	学習の実	ミ施
<sub>ග</sub>												事	中	ā	Ŧ	価												
	当	年度開	始後	、約6	6 t J	月が紹	過し、	新た	に生じ	た問題	点や	環境0	変化	今	月			充				2		(	5	(	<b>7</b>	
管														後	<b>郹</b>		状絲	推持				3		(	6 L	• (	9	
														の	7		 Î	小				4		(	8	(	10	
1199		亲	斤年度	その実 かんしょう かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	施計	画·	予算要	東求事	項(改	革・直	改善策	長)		方	怕			止	1									
理														向				_	皆		減	縮		j\	現状維	持	拡	大
														性							ス	<u>ا</u> اا					向 性	

			צו די						•	•		1/1 7	- 7177	107									_	,,,,,,,
			寄附募		事	務										事業期間		戈	~		年度	整理番号		0108
担当	当部	署	企画総	務部			1	<b>総務課</b>				行政的	Ŕ .			作成担当	省名	小	林	幸	加	連絡先	1	33
			プラン 位置・		有	政策	策体	系	政 施 細 が		04 02	第4章 平和で	<b>ち 安</b> で安心	心なま な社会	きづくり	みづくりりの推進								
計	로	笛	事業	Ø					事務	争耒	02	週上な	<b>手奇</b> 門	<b>券</b> 果们	為の維	守事務	<b>△</b> :	<del> </del>	L*	款	IJ		4	業
	事 君	多事	業のは	 既要 <sup>\$ ()</sup>													》正化	を図り	、健全	な募	金が行	われるよ	うにする	<b>3</b> .
			と 背 うして	京							め寄贈 ばならな		果が行	うわれる	る。それ	らを公明	月にし	、募集	金品等	の経	理の公	正化を図	り、健:	全な募
	目	対	受益	めに)					テう者	·行う者	•													
Р		象	対 (直接働き	<b>象</b> かける)											-		L PRO 11		t. str. A				_	
	的	(どん	意 ほな状態にした	<b>図</b> たいか)														、健全	な暴力	ያ አነየታ፣	われる	ようにす	<b>6</b> .	
L A			・ 方 やっ <sup>*</sup>	法	金蟹	物品	の奇	附を	暴集す	る者に	対して	、届	<b>出∓</b> 0	70内容	を確認し	告示を行	īō.							
			行政活	動の約	ま果?	からこ	o ( I	りだす	ものに	は何?	指	標	名	称	単位	算出方	法・	<b>計算式</b>	・目標	票値設	定の考	え方なと	最終	目標値
N	評価	活動指	申請書	の受作	† Ł	確認抵	型握				届出件	-数			件									
	指標の	標																						
	作	成	成	果	•	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単 位	算出方	法・	計算式	・目標	票値設	定の考	え方なと	最終	目標値
	成	果指標	募金の	安全性	ŧ						告示率				%	告示件	数/	出件	数					100
		悰																						

	Į		目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	-		(a)	日					
	財	国庫支出	金	円					
実	源	県 支 出	金						
	内	地方	債	円					
	訳	その他特定財	源	円					
444		一般財	源	円	A AA	A A0	0.00	0.00	0.00
旭	職	正規職	員	<del>스</del>	0. 03	0. 03	0. 03	0. 03	0. 03
	員	嘱託職	員	ᄉ					
	数	臨 時 職 合	員計	ᄉ	0. 03	0, 03	0. 03	0, 03	0, 03
状	<u>~</u>			人	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
	7 1		数 (b)						
-	<u>k</u>		(b)	円	_	_	_	_	_
況	5		額	円					
沉		大 <u>田 日 日 日</u> 5民一人当たりのコス		円	_	_	_	_	4. 00
-	_	八日に アロス	目標						1.00
		届出件数	実績	件	20	19	26	33	
$\overline{}$			達成率	%	_	_	_	_	_
	活動		目標						
	動指	_	実績	_					
	扫		達成率	%	_	_	_	_	_
D	標		目標						
		_	実績	_					
			達成率	%	_	_	•	_	_
0			目標	%	100	100	100	100	100
	成	告示率	実績		100	100	100	100	100
	果指		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	指		目標	-					
	標	_	実績						
			達成率	%	_	_	_	_	_
	備	※活動指標は届出件数の	ため、	目標は	は設定しない。				
	考								

事務 担当				集行為 務部	事	务	総	<b>答課</b>			行	政係						間   平  当者名		小	~ 林			年度 加	整理番連絡先		010108 133
	期				目	標							ᢖ	ミ 糸	責									課	題		
四	第 1 期	-告示	(随即	行為届 寺) 行為終						5月	4件受 4件受 2件受	理							31	続き	正確	な届	け出	受理	及び告示	を行う	0
	第 2 期	•告示	(随用	行為届 詩) 行為終						8月	2件受 5件受 4件受	理							31	続き	正確	な届	け出	受理	及び告示	を行う	0
	第 3 期	•告示	(随用	行為届 寺) 行為終						11月	3件 3件 0件	受理							31	続き	正確	な届	け出	受理	及び告示	を行う	0
ے	第 4 期	-告示	(随用	行為届 <del>計)</del> 行為終						2月	1件受 3件受 2件受	理									き正確 列の服				里及び告: る。	示を行	5.
စ												事	中		Ŧ	価											
				、約6 廃止を			過し、	新た	に生じ	た問題	通点や	環境の	の変化	今	月		2	充			(	2		(	5)	7	
管	713	K. 103	K  71  V.	, DRTTE	1天計	3								後	<b>牙</b>		状維	持			(	3		(	6 レ	9	
														の	ᅔ		 Î	小			(	4		(	<b>B</b> )	10	
理		亲	折年度	医の実施 かっこう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ しゅう かいしょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	拖計	画・	予算要	東求事	項(改	革・	改善贫	策)		方	恒性		、廃	止	1								
														向					皆		減	縮	1	J\ :	現状維持	<b>持</b> 拡	大
														性					:	_	ス	۲	投	入	のオ	5 向	性
		in he A	- efe		NI/	<i>/</i> = d=		1																			
	_	<b>評価名</b> 見点		妥		<b>年度</b> 当		<u></u> 性		有		効	性	<u> </u>			効	-		性	±		総	合	評	価 判	定
		五の観			2	3	4	上判	定		2	3	4	判员	Ē	1	2	3		4	判员	Ē	HACS			іш Т.	
評	チ	エッ	ל					4						4							4				Α		
				れってき Eした。	た	寄附事	集の	規制に	ついて	、平月	成20	年度	に見直	しを	行	い、平	成2	1年6	月 1	日#	から届		記		ト画どおり :が適当	事業を	進めるこ
<u> </u>	課	届出は1	制に変件も著	を更した を更した をせられ	てし	いなし	い。また	た、県	lの「公	衆に	蓍しく	迷惑	寄附 <b>募</b> をかけ	集行る暴	為力	などに 的不良	関す 行為	る問い 等の関	合れ	oせ <sup>4</sup> こ関す	や苦情 するst	2	の定	C:事 の D:事	業の進め 業規模・ り見直しか 業の統合	内容・ 必要	実施主体
С	題																					ŀ	前年		<u>けが必要</u> :合評価¥	定	Α
																								<b>ぎ評価</b>	シート整理		
Н	総	A 44 1	細		施		策	A 45 4	評		西	育 Trinte				細		施	<b>D.</b> 4		<b>策</b>	4. 4	評	+ 7	価	後	
E		によ	り、コ	E当な署	<b>宇附</b> :	募集行	テ為が	主な暴行いや	#金では りすく、	市民	とを明 活動を	引催に 引間接	するこ 的に支	援し	こよ	り、エ	E当な	寄附	事集:	行為	健全が行	な男いや	金ですく	める 、市	ことを明 民活動を	月催にで と間接的	「ること りに支援
С	合	する	ことに	こつなか	パつ・	ている	5.							3	トる	ことに	こつな	がって	てい	る。							
	評																										
K	価																										
<b>)</b>	Щ	前	年 度	医改革	草 ·	· 改	善多	€の	実 施	状 ;	況	検	討中	1	前:	年度紀	细施	策 評	価に	こお	ける	5 今	後 (	の方	向性_		
改	今		細		施		策		評	ſi	<b>5</b>	前	j			細		施		ĝ	衰		評		価	後	
#	フ後	成	扐	5 充	5			2		<b>⑤</b>		7			成	扣	<u> </u>	充									
改		果の	玗		F			3		6	レ	9			果の		見状維	持							レ		
三	の ナ	方	紑	量 小	١			4		8		10			方	新	<b>音</b>	小									
方	方	向性		、廃止	 -	<b>1</b> )		Ŭ		Ĭ					向性		- k 廃	止									
44	向					皆	減	縮	小	現場	犬維持	扩	<u> </u>	<u></u>	_			_	皆	3	減	縮	/	١	現状維持	扩拡	
$\hat{}$	性		_				<b>コ</b> 7	くト	投	入の	方	向	性		_	_				⊐	ス	<u>ا</u>	投	入	の方	向	性
_	改		2 1 st めた。	F 6 月 カ	۱ <u>6</u> ,	、寄作	審査	会での	審査・	許可	を廃止	<b>υ</b> ,	届け出			2 1 <sup>±</sup> めた。		から、	寄	付審	查会	での	審査	・許	可を廃」	Ŀし、i	計出制
Т	革			を例の度	上に	につし	で検	付する								、市务		廃止(	こつ	いて	検討	する	0 0				
I 0	· 改																										
N	善																										
Ü	策																										
最終	と 評	価年.	月日	平成	29 <b>±</b>	₹5月1	9日	最	終 評	価 責	任:	者				i	総務調	果長						±	橋	綾	子

事務	事業	名	市民相談事業	ŧ									事業期	間平	戈	~		年度	整理番号	02030107
担当	当部	署	市民環境部		市民語	果			市民係				作成担	当者名	清	水	昌	夫	連絡先	254
	市 おり	民 ī	プランに 位置づけ	有政策	6体系	施 細 が 事務		04 02	第4節 平和で	安	心なま な社会	のしく ちづく づくり <b>律</b> 、人	りの推	•						
計	予	算	事 業 名	市民相談	事業費									会記	†コ <b>ー</b>	÷ 00	款	02	項 01 目	01 事業 16
画	事和	多事	:業 <b>の</b> 概要 っかりゃすく)	・人権相が活動	構、相談 談に係る を行い、	員との 人権擁 人権の	連絡調 護委員 花、人	整や予は「記権作为	受付状派 取訪人権 文、啓多	えなど を推議 を活動	・相談に 関係を 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係	-関する 協議会」 炎活動等	業務を へ所属 を通じ	行って し、地 、市と	いる。 区部会 協働で	• 専門 活動 ?	「部会 ・実践	・県連	る。	能横の組織
			と背景うして)	・相続関 相談に ・諏訪人	むじるこ	とによ	り問題	解決0	り支援と	こなる	5.								して、専 - 。	門家が
(	目	対	受益者 (誰のために)	市民同上																
Р		象	対象 (直接働きかける)		<b>.</b>			Sele um e							Bale wher	15	<del>-</del>		h han a la ala ala ala a	
	的	(どん	意図な状態にしたいか)	窓口相談 また、解 の人権に	消され、	相談者	が安心	して生	上活でき	きるよ	こうにす	トる。ま	た、ー	·人一人	談者の が人権	抱ス を <b>尊</b> !	こいる Eする	問題がことの	「解決方向」  重要性を	こ同かい、 認識し、他人
L A			・ 方 法 やって)		談の開催 では紙芝 を発表す	につい 居・合 ること	て、 唱・ で、	報誌 オーク 権の事	・ホーム フバル- すさを見	ペーン記	-ジ・行 f動、J b、人格	政チャン学校は 感覚を	·ンネル 人権の 磨くな	を活用 花の育 流の場	し情報 成活動 とする	発信で 、中等 。	学校は		◎文を通じ、	体験し学ん
		L	行政活動の約	結果からつ	くりだす	すものに	は何?	指	標	名	称	単位	算出	方法・	計算式	・目	票値割	足定の	きえ方など	最終目標値
Ν	評	剃	情報発信					PR	数				広報	誌、ビ·	ーナチ・	ャンネ	ル等	での発	信	12
	価	指標	幼児期や学	交、イベン	トでの流	舌動		活動E	数			B	保育	夏、小	学校、3	*野と	んぱ	んでの	活動日数	7
	標の				_															
	作	成	成果	• 効	果は	何	?	指	標	名	称	単位	算出	方法・	計算式	・目	票値割	定のを	きえ方など	最終目標値
		指	相談の解決。	と他の機関	へのつな	さぎ	;	相談件	数			件	相談	件数						500
		標																		

	Į		目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	=	事業費等	(a)	円	1, 312, 333	1, 218, 390	1, 591, 176	679, 525	696, 000
	財	国 庫 支 出	金	円	28, 000	29, 000	390, 000	35, 000	35, 000
	源	県 支 出	金	円					
		地方	債	円					
	内	その他特定財	源	円					18, 000
	訳	一般財	源	円	1, 284, 333	1, 189, 390	1, 201, 176	644, 525	643, 000
施	職	正 規 職	員	人	0. 04	0. 04	0.06	0. 06	0. 06
		嘱 託 職	員	人	0. 60	0. 60	0. 60	0. 60	0. 60
	員	臨 時 職	員	人					
J.B.	数	合	計	人	0. 64	0. 64	0. 66	0. 66	0. 66
状	7		数						
	3	延利用(者)数	(b)						
	į		(b)	円	_	_	_	_	_
況	5		額	円					
""		5民一人当たりのコス		円	23. 00	22. 00	29. 00	12. 00	49. 00
			目標		13	12	12	12	12
		PR回数	実績		13	12	12	12	12
$\frown$	活		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	山新		目標		5	5	5	7	7
	動指	活動日数	実績	B	5	5	5	7	7
_	扫描		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
D	標		目標						
		_	実績	_					
			達成率	%	_	-	_	_	_
0			目標	件	750	700	650	500	500
	成	相談件数	実績	**	722	656	608	430	500
	果		達成率	%	96. 27	93. 71	93. 54	86.00	100.00
	成果指		目標						
	標	_	実績	_					
			達成率	%	_	_	_	_	_
	備	外国籍市民相談について	iは、H2	28から	パートナーシップのまちづ	くり推進課に移管した	t.		

10	当部	著 市民	環境部	-		市月	- 課		Ħ	市民係				作成担:	可   平 当者名		水	_	夫		理番号 連絡先		254
				_	1=	1.1.2	- INT				-	/ <del>. +</del>		. 1701-		, ,,,	***						
	期	24-44-40-84	<u> </u>	目		**	**				美	績				Ar str	6 Jan Salv s	_ 4	課				
	第	·法律相談 ·市民相談			人権相	坎の美	肔	:	法律相談(会	手月)、行政 時)の実施	改相談(á	月)、	人権相談の	実施(6月	<b>■</b> )	谷相	相談	ま、	継続して	美池	する。		
四	1	·情報発信	の実施		5の、ホ	:- <u>\</u> ^	ージ、ビ	ーナ :	情報発信の 保育圏、小、	実施(広報	ちの、ホ	ームペ	一ジ、ビー	ナチャンオ	いし)								
	期	チャンネル ・保育園、		校等で	での人材	権につい	ハての啓		人権の花運	動の実施	(米沢小)	100	· CO # 36;	CENTO SE	<i>m</i> es								
半	第	・法律相談			人権相	談の実	施		法律相談(名 市民相談(随			月)、.	人権相談の	実施(7月	1)	各租	相談	ま、#	性続して	実施	する。		
+	2	·市民相談 ·情報発信			5の、ホ	-L^	ニジ、ビ	-+ I:	情報発信の 保育圏、小、 人権の花運	実施(広報	ちの、ホ	ームペ	一ジ、ピー	ナチャンオ	い)								
	期	チャンネル		++ **	50 L+	<b>*</b> !-~!	・エの歌		人権の花運	動の実施	(米沢小)	- DU	· (0) (2796)	た別の夫	<i>I</i> TEL								
期		・保育園、 ・法律相談						•	茅野どんば/ 法律相談(名	<b>[月)、行</b> [	政相談(#	完洁 月)、.	ルを実施。 人権相談の	実施(10	、12月)	各和	相談	<b>‡. å</b>	継続して	実施	する。		
	第 3	·市民相談	((随時)0	)実施					·市民相談(随 ·情報発信の			<b>-ムペ</b>	ージ、ビー	ナチャンオ	<b>ドル</b> )						. ••		
2	期	<ul><li>情報発信</li><li>チャンネル</li></ul>		仏報や	<b>5</b> の、 ホ	<u>-</u> Д^	ーン、ロ	-r  .	商業施設では保育圏、小、	の人権啓	発活動の	実施(	12月8日)										
J	741	·保育園、						<b>発発</b> ・	人権の花運	動の実施	(米沢小)					Ar ±a	6 4m 84/ i		₩ 4±1	- clo +4-	<del></del>		
	第	·法律相談 ·市民相談			<b>\121</b> 3	火の夫	<i>n</i> e		法律相談(名			月)、	人権相談の	実施(3月	1)	合相	11日談(	よ、#	継続して	- 天池	9 0.		
٤	4	<ul><li>情報発信 チャンネル</li></ul>		広報	5の、ホ	ニームペ	ージ、ビ	<u>ーナ</u>	市民相談(随 情報発信の) 保育園、小、	実施(広報	ちの、ホ	ームペ	ージ、ビー	ナチャンオ	シル)								
	期	・保育園、		校等	での人材	権につい	ハての啓	発発 ・	保育國、小、	中学校等	での人権	ミについ	ての啓発	光朝の美	ile.								
Ø										事	中	韶	価	i									
U)								生じた	問題点や	5環境0	の変化	今	成初	<b>ኔ</b>	充		(	2		<b>⑤</b>		7	
	新	たな問題	点や、現	境の	変化に	まない。	•					後	果	見状維				3		6	レ	9	
管													¥									ļ	
												の	方 向	Ē.	小		(	<b>4</b> )		8		10	
理				—			求事項	(改革	車・改善:	策)		方		▶ 廃.	止	1							
-44	各	種相談は	、継続し	て実	施する	0						向			$\overline{}$	皆	減	縮	小	T目 J	大維持	拡	
														/		-							性
												性	_				ス	١	技 ,	入 (	の方	向	ΊΞ
		评価年度		<u> 14</u>	年度		Ī																
	初			ž	当		<u></u> 性		有	効	性			効	率		性		総	合	評価	判	定
		の観点	1 T	2	3	4	判定	1	1 2 1	3		判定	1	2	3	1 4	判え	7	1110		H1 1		~
評		ェック					4					4					4	7			Α		
		・法律面	での専	門的	な回答	を求る	りられ、	弁護士	上による第	展料法律	津相談	に人!	気が偏る	傾向な	が続い	ている		寸.	A :	計画	どおり事	業を記	進めるこ
		• 6市町	付が交付						ネットワ										記   号   <sub>B</sub> .	とが	適当 の進め方	1-243	美が心 亜
価																					いたいり	11-627	
	課	会を実施・人権権		の増	<b>多条型</b>	II 첫 3	トる候ね	1 古選者	<b>*</b> _										·	事業			きが必安実施主体
	課	云を美施・人権擁		の増	員希望	に対す	ナる候補	者選考	<b>5</b> .										の C: 定	事業:	直しが必	要	実施主体
~	課題			の増	員希望	に対す	する候補	<b>着選</b> 考	<b>5</b> .										の 定 義 D:	事業 の見 事業 討が	直しが必 の統合、 必要	・要休・原	
С С	₩.			の増	員希望	(に対す	ける候補	<b>着者選</b> 考	÷.										の定義の日本	事業 の見 事業が 計総合	直しが必 の統合、 必要 評価判定	要 休・原 定	実施主体 廃止の検 B
	₩.	- 人権擁	護委員		員希望														の 定義 前年度評	事業の見事がいる。	直しが必 の統合、 <u>必要</u> 評価判算 -ト整理番	要 休·原 记 号 02	実施主体発止の検
( с н	題	- 人権擁	細	施		策		T .	価	前			新 T	-	施	- VIV 340 A	策	Ī	の定義 前年度 前年度評	事業の見事業が、計論の合業の合業を	直しが必 の統合、 必要 評価判算 -ト整理番	要 休· 居 <b>後</b>	実施主体 廃止の検 B 2030111
н	₩.	<ul><li>人権療</li><li>法律相</li></ul>	細しい	施 する	需要が	策	いが件数	評しなが限ら	価			· .	平成2	8年1	0月に	こ消費生	E活セ	ンタ	の定義 前年度評 一が広	事業の事計総価シー	直しが必 の統要 評価判算 ・ト整理番	要休・ 記号 02 <b>後</b> の中で	実施主体 廃止の検 B 2030111
	K 題 / ※	<ul><li>人権療</li><li>法律相</li></ul>	細しい	施 する	需要が	策		評しなが限ら	価			な		8 年 1 法律相	0月に 談の対	対応もな	E活セ	ンタ	の定義 前年度評 一が広	事業の事計総価シー	直しが必 の統要 評価判算 ・ト整理番	要休・ 記号 02 <b>後</b> の中で	実施主体 廃止の検 B 2030111
н	R 題 総 合	<ul><li>人権療</li><li>法律相</li></ul>	細しい	施 する	需要が	策	いが件数	評しなが限ら	価			な	平成 2 案件は	8 年 1 法律相	0月に 談の対	対応もな	E活セ	ンタ	の定義 前年度評 一が広	事業の事計総価シー	直しが必 の統要 評価判算 ・ト整理番	要休・ 記号 02 <b>後</b> の中で	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E C	K 題 総	<ul><li>人権療</li><li>法律相</li></ul>	細しい	施 する	需要が	策	いが件数	評しなが限ら	価			な	平成 2 案件は	8 年 1 法律相	0月に 談の対	対応もな	E活セ	ンタ	の定義 前年度評 一が広	事業の事計総価シー	直しが必 の統要 評価判算 ・ト整理番	要休・ 記号 02 <b>後</b> の中で	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E	K 題 総合評	<ul><li>人権療</li><li>法律相</li></ul>	細しい	施 する	需要が	策	いが件数	評しなが限ら	価			な	平成 2 案件は	8 年 1 法律相	0月に 談の対	対応もな	E活セ	ンタ	の定義 前年度評 一が広	事業の事計総価シー	直しが必 の統要 評価判算 ・ト整理番	要休・ 記号 02 <b>後</b> の中で	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E C	R 題 総 合	・人権 ・法律 ・法律 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	細談に対と	施 する <sup>†</sup>	需要が誘導が	策 大きに 重要に	<b>!!!</b> いが件数 こなって	<b>評</b> 女が限ら こくる。	<b>価</b> られている	る。法	テラス	な拡	平成2 案件は 大して	8年1 法律相 いく必	O月に 談の対 要がす	対応もな ある。	E活セ なるも	ンのが	の定義前前年度評して	事見業が 価シー はさて	直しが合いが合い。	要休・ 記号 02 <b>後</b> の中で	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E C K )	K 題 総合評	・人権機・法律を任め、	を と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	<b>施</b> する。	需要が誘導が	策 大きい 重要の	いが件数になって	神 女が限ら こくる。	<b>価</b> られている 状 況	る。法:	<b>実 施</b>	な拡	平成2 案件は 大して	8年1法律相いく必	0月に <b>談の対</b> 要がま	対応もな ある。 価 (こ a	<b>E活セ</b> <b>3 るも</b> 3 ける	ンのが	の定義前年度評一増えてのの	事の事討総価 域き 方	直しがから、からの必要によりである。	要休・月 2 後	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E C K ) 改	K 題 総合評	・人権・法律を任	田 下	する 本	需要が誘導が	策 大きに 重要に	いが件数になって	神女が限らてくる。	横	- 部 前	<b>実 施</b>	な拡	平成2 案件は 大して 年度	8年1は法律相いく必細施領	〇月に 談要が を 評施	対応もな ある。 価 (こ a	E活セ なるも	ンのが	の定義前前年度評して	事の事討総価 域き 方	直しが合いが合い。	要休・ 記号 02 <b>後</b> の中で	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E C K ) 改革・	節 題 総合評価	・人権・法・や・前・成	田 談会 皮 改 改	<b>施</b> する。	需要が誘導が	策 大きい 重要の	いが件数になって	神女が限らてくる。	<b>価</b> られている 状 況	る。法:	<b>実 施</b>	な拡	平成2 大大して 「年度 和 成成 す	8年1は法律相心の細胞を	0月に <b>談の対</b> 要がま	対応もな ある。 価 (こ a	<b>E活セ</b> <b>3 るも</b> 3 ける	ンのが	の定義前年度評一増えてのの	事の事討総価 域き 方	直しがから、からの必要によりである。	要休・月 2 後	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E C K ) 改革·改	章	・人権・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	田 下	<b>施</b> するの。 革 <b>施</b>	需要が誘導が	策 大きい 重要の	いが件数になって	评 なが限ら Cくる。	横	- 部 前	<b>実 施</b>	な拡	平案大 年 様 成 型	8年1は法律相いく必細施領	〇月に 説の文が 衆 評・ 施	対応もな ある。 価 (こ a	<b>E活セ</b> <b>3 るも</b> 3 ける	ンのが	の定義前年度評一増えてのの	事の事討総価 域き 方	直しがから、からの必要によりである。	要休・月 2 後	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E C K ) 改革·改善	5 題 総合評価 今後の	・	護 を	<b>施</b> するの。 革 <b>施</b>	需要が誘導が	策 大きい 重要の	いが件数 こなって ② ②	神 なが限らなる。	価 5れている 状況 価 (5)	<ul><li>一部前</li><li>⑦</li><li>⑨</li></ul>	<b>実 施</b>	な 拡 i 育	<b>平案大</b>	8年1年根本の 地域	〇月に 説の文が 衆 評・ 施	対応もな ある。 価 (こ a	<b>E活セ</b> <b>3 るも</b> 3 ける	ンのが	の定義前年度評一増えてのの	事の事討総価 域き 方	直の必評ト 面さい 性 面	要休・月 2 後	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E C K ) 改革·改善	№ 題 総合評価 今後の方	・	で で	施る計 ・	需要が導か・改	策 大きい 重要の	いが件数 こなって <b>を</b> の 写	神 なが限らなる。	<b>価</b> 状況   <b>価</b> ⑤	- 部 前 ⑦	<b>実 施</b>	な 拡	平案大 年 成果の方向	8年1年48年1日 本の記録 は、日本の記録を表する。 一本の記録 は、日本の記録を表する。 は、日本の記録をままる。 は、日本の記録をまる。 は、日本の記録をまる。 は、日本の記録をまる。 は、日本のとも、日本の記述をまる。 は、日本のとも、とも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、ま	O談要 策施 充特・小	対応もな ある。 価 (こ a	<b>E活セ</b> <b>3 るも</b> 3 ける	ンのが	の定義前年度評一増えてのの	事の事討総価 域き 方	直の必評ト 面さい 性 面	要休・月 2 後	実施主体 廃止の検 B 2030111
H E C K ) 改革・改善の方向	5 題 総合評価 今後の	・	護 を	施る計 ・	需要が 透導が ・ 改 ①	大きり	いが件数 こなって を の 写 ② ②	神経 なが限らなくる。	価 5れている 数 価 ⑤ 0	<ul><li>一部前</li><li>⑦</li><li>⑨</li><li>⑪</li></ul>	<b>実施</b>	な 拡 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	平案大 年 成果の方向	8年1年根本の 地域	O談要 策施 充特・小	付応もな ある。 価 (こ ま	<b>生活セ</b> なるもの	ンタが	の定義前前年度・一増えて	事の事計総価 域き 方   イ化て   向   イ	直の必評ト 面さい 性 面 レ	要休	実施主体 発止の検 B 2030111 **、複雑 引談は、
H E C K ) 改革・改善の方向性	№ 題 総合評価 今後の方	・	で で	施る計 ・	需要が改	(大きに) 大きの 第一年	いが件数 たなって ② ③ ④	神 なが限らなくる。 と 施 注	価 5れている 状 況 価 ⑤ レ ⑧	<ul> <li>一部前</li> <li>⑦</li> <li>⑩</li> <li>协</li> <li>抗</li> </ul>	<b>実施</b>	な 拡 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	平案大 年 成果の方向	8年1年48年1日 本の記録 は、日本の記録を表する。 一本の記録 は、日本の記録を表する。 は、日本の記録をままる。 は、日本の記録をまる。 は、日本の記録をまる。 は、日本の記録をまる。 は、日本のとも、日本の記述をまる。 は、日本のとも、とも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、日本のとも、ま	O談要 策施 充特・小	<b>価 (こ ま</b>	E活せ S F T 減	シタが	の定義前前年アー増ををできます。	事の事討総 価 <b>域き</b> 方	直の必評ト 面さい 性 面 と 大 世 し 統要 に が合 半 理 そ え に が と に が と に に に に に に に に に に に に に	要休 定 号 02 後 0 本	実施主体 <b>B</b> 2030111 <b>**、複雑</b> 大
H E C K ) 改革・改善の方向性(	№ 題 総合評価 今後の方向性	・	では では では では では では では では では では	施るの 革施 充持 小止	需要が 改 ひ	大きに 美 策 東バ 東 派 ス	いが件数 でなって の ② ② ③ ④	神 なが限られる。 に 施 な	価 られている 状 況 価 ⑤ ⑥ レ ⑧		<b>実施</b> 「 (性	な拡	<b>平案大</b>	8年1日 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	O月に数要を ・ 一直 ・ 一面 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一	<b>価 (</b> こ ま	E活せる S ける 策	シタが	の定義前前年アー増を後にいている。	事の事討総価域き 方 イ 化て 向 現の現の	直の必評ト 面さい 性 面 レ 維方	要休 定 号 <b>後</b> <b>後</b> <b>後</b> <b>が</b>	実施主体 B 2030111 **、1談は、 大性
H E C K ) 改革・改善の方向性(A	№ 題 総合評価 今後の方向性 改	・	では では では では では では では では では では	施るの 革施 充持 小止	需要が 改 ひ	大きに 美 策 東バ 東 派 ス	いが件数 でなって の ② ② ③ ④	神 なが限られる。 に 施 な	価 5れている 状 況 価 ⑤ レ ⑧		<b>実施</b> 「 (性	な拡	<b>平案大</b>	8年1相必施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○月(京文 新年 ) (京文 新年 ) (宗文 新年	付 ( c t t t t t t t t t t t t t t t t t t	E 括 る	シのから	の定義 前年 <b>評がえ</b> の の の の の の の の の の の の の	事の事計総価 域き 方 一 現の法	直の必評ト 面さい 性 面 レ 維方	要休 定 号 <b>後</b> <b>後</b> <b>後</b> <b>が</b>	実施主体 発止の検 B 2030111 **、複雑 大
H E C K ) 改革・改善の方向性(	№ 題 総合評価 今後の方向性	・	護 を	が	需要が 改 改 な	大量要は	いが件で の ② ② ③ 4	<b>神</b> なが <b>限</b> ら た 施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	価 られている 状 況 価 ⑤ ⑥ レ ⑧	- 部 前 ⑦ ⑨ ・ 加 ト ト ウ 見 ル	テラス 実	な拡	<b>平案大</b>	8年1相必施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○月(京文 新年 ) (京文 新年 ) (宗文 新年	付 ( c t t t t t t t t t t t t t t t t t t	E 括 る	シのから	の定義 前年 <b>評がえ</b> の の の の の の の の の の の の の	事の事計総価 域き 方 一 現の法	直の必評ト 面さい 性 面 レ 維方	要休 定 号 <b>後</b> <b>後</b> <b>後</b> <b>が</b>	実施主体 B 2030111 **、1数は、
H E C K ) 改革・改善の方向性(ACTI	№ 題 総合評価 今後の方向性 改革・	・	護 を	が	需要が 改 改 な	大量要は	いが件で の ② ② ③ 4	<b>神</b> なが <b>限</b> ら た 施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	価	- 部 前 ⑦ ⑨ ・ 加 ト ・ 向見 ト	テラス 実	な拡	<b>平案大</b>	8年1相必施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○月(京文 新年 ) (京文 新年 ) (宗文 新年	付 ( c t t t t t t t t t t t t t t t t t t	E 括 る	シのから	の定義 前年 <b>評がえ</b> の の の の の の の の の の の の の	事の事計総価 域き 方 一 現の法	直の必評ト 面さい 性 面 レ 維方	要休 定 号 <b>後</b> <b>後</b> <b>後</b> <b>が</b>	実施主体 B 2030111 **、1談は、 大性
H E C K ) 改革・改善の方向性(ACTIO	♪ 題   総合評価   今後の方向性   改革・改	・	護 を	が	需要が 改 改 な	大量要は	いが件で の ② ② ③ 4	<b>神</b> なが <b>限</b> ら た 施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	価	- 部 前 ⑦ ⑨ ・ 加 ト ・ 向見 ト	テラス 実	な拡	<b>平案大</b>	8年1相必施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○月(京文 新年 ) (京文 新年 ) (宗文 新年	付 ( c t t t t t t t t t t t t t t t t t t	E 括 る	シのから	の定義 前年 <b>評がえ</b> の の の の の の の の の の の の の	事の事計総価 域き 方 一 現の法	直の必評ト 面さい 性 面 レ 維方	要休 定 号 <b>後</b> <b>後</b> <b>後</b> <b>が</b>	実施主体 B 2030111 **、1談は、 大性
H E C K ) 改革・改善の方向性(ACTI	♬ 鬩 総合評価 合後の方向性 改革・改善	・	護 を	が	需要が 改 改 な	大量要は	いが件で の ② ② ③ 4	<b>神</b> なが <b>限</b> ら た 施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	価	- 部 前 ⑦ ⑨ ・ 加 ト ・ 向見 ト	テラス 実	な拡	<b>平案大</b>	8年1相必施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○月(京文 新年 ) (京文 新年 ) (宗文 新年	付 ( c t t t t t t t t t t t t t t t t t t	E 括 る	シのから	の定義 前年 <b>評がえ</b> の の の の の の の の の の の の の	事の事計総価 域き 方 一 現の法	直の必評ト 面さい 性 面 レ 維方	要休 定 号 <b>後</b> <b>後</b> <b>後</b> <b>が</b>	実施主体 B 2030111 **、1談は、 大性
H E C K ) 改革・改善の方向性(ACTION)	♪ 題 総合評価 今後の方向性 改革・改善策	・	護 を	た 本	需要が 改 改 な	策 大量 善策 減ス関 の の で、	いが 件って の ② ③ ④ 縮トある きる	神(なる) ところ	価	- 部 前 ⑦ ⑨ 加 h 向 L の見 をする。	テラス 実	な拡	平案大     前       成果の方向性     需ど       要外       の部	8年1相必施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	O談要 策	付 ( c t t t t t t t t t t t t t t t t t t	E 括 る	シのから	の定義 前年 <b>評がえ</b> の の の の の の の の の の の の の	事の事計総価 域き 方 一 現の法	直の必評ト 面さい 性 面 レ 維方	要休 定 号 <b>後</b> <b>後</b> <b>後</b> <b>が</b>	実施主体 B 2030111 **、1談は、 大性

事務	事事	<b>Ě名</b>	交通災害共	斉事	業費										事業期間	平成		~		年度	整理番	号	02030108
担:	当部	署	市民環境部			ī	市民部	ļ.			市民	系			作成担当	者名	五	味	俊	英	連絡	先	<b>254</b>
	市	民	プランに	有	孙:	策は	不	政施	策 策	06 04	第41	<b>i</b> f 5	安心なま	ちづく	みづくり りの推進								
計			位置づけ 	_		ж г	)(		施 策	02			いな社会 共済事務				<b>==</b>	· 1 00·	1 ±h	00	西 1 01 1		00 = # 04
	事	务事	<del>事 未 石</del> <b>業の概要</b> hbかりゃすく)	- H	献に	遭わ 入案	れた 内や	場合、 会費ℓ	申請( の徴収、	<b>こ基づ</b> . 見舞	き見舞 金支給	金がの受	組合かけ	ら支給さ い、0歳:		とで、教育終	安価	(1人 での	400円 幼児	) な年 ・児童:	生徒や日	会員	父子家庭・
画			と 背 景 うして)	· 其	込み ・済組 ・徴収	は区合と	・自 して 頼す	治会に 運営すること	こ配布 することで経	及び微 とで、 費を抑	収を依 経費の え、安	頼し 節減 価で	、加入 と効率 の運営	者 1 人20 化を図る が可能と	なってい	金を 会員/ る。	へ支	恰し、	加入	率増加 上とな	lを図っ る。ま	た、	ます。 区・自治会
•	目	対	受益者	市月同山	ŧ	治会	<u>への</u>	負担朝	圣減策	で記名	方式へ	の変	更や、お	未入区者	さい の郵送	きを止め	りたこ	とにも	とる加	入率の	低下が	止ま	らない。
P		象	対象 (直接働きかける)			ne ±	U SS	書を	₽(+ <i>t</i> -:	ちを敷	済する	ため	- 交通分	<b>公事</b>	制度に加	1 ኢ ፉ (	무급.	ا الح	<b>上 り 市</b>	民の生	活の安	定と	福祉の増進
L	的	(どん	意図 (な状態にしたいか)	낻	与す	る。							定着を										
Α			・ 方 法 やって)	ター	- - 配布	i し案	内を	行って	ている。						組合では :り加入率					チラシ	<b>, •</b> ₩—	<b>ل</b> ام	ージやポス
		活	行政活動の約					もの	は何?	-		名	称	単位							きえ方な	ょど	最終目標値
N	PΤ	動	広報誌等に	よる	加入の	の周ダ	<b>1</b>			掲載					広報掲	載回数	(新聞	折込	チラ	ン2回)			3
	指標	指標	ビーナチャン	ンネ	ルに。	よる月	問知			放映	期間			B	周知期	間(文	字放送	<u>\$</u> )					366
)	の作	成	成果	•	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単位	算出方	法・計	算式	・目标	票値設	定の	きえ方な	ょど	最終目標値
	成	果指標	加入者の増加	מל						加入	*			%	本年度	加入者	数/丿	\p					50
		177																					

	Į	Į	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
-	1	事業費等	(a)	円	3, 227, 114	3, 058, 000	3, 047, 000	2, 870, 914	3, 109, 000
	財	F	金	円	0, 227, 114	0, 000, 000	0, 047, 000	2, 070, 314	0, 100, 000
		<u></u>	金	円					
	源	<u> </u>	債	円					
	内	その他特定財		円	2, 224, 500	2, 250, 000	2, 000, 000	1, 723, 660	1, 726, 000
	訳		源	円	1, 002, 614	808, 000	1, 047, 000	1, 147, 254	1, 383, 000
施	職	正規職	員	人	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06
			員	人			****		
	員	臨 時 職	員	人	0. 42	0. 42	0. 42	0, 42	0, 42
d.b.	数	<u></u> 合	計	人	0. 48	0. 48	0. 48	0. 48	0. 48
状	Ż		数						
	3	正利用(者)数	(b)						
	È		(b)	円	_	_	_	_	-
況	5		額	円					
	ī	5民一人当たりのコス		円	57. 00	55. 00	55. 00	52. 00	78. 00
			目標		3	3	3	3	3
		掲載回数	実績		3	4	4		
	活		達成率	%	100.00	133, 33	133. 33	_	_
	動	At at the sec	目標	B	365	365	366	365	365
	動指	放映期間	実績		365	365	366	365	
D	標		達成率	%	100. 00	100. 00	100. 00	100. 00	
	121		目標	_					
		_	実績達成率	0/	_	_	_	_	
			目標	%	64		50	50	
0	成	加入率	実績	%	62	51		51	30
	里	加入年	達成率	%	96. 56	102, 00	101, 40	102, 00	_
	果指		目標	70	<b>30. 30</b>	102.00	101.40	102.00	
)	標	_	実績	_					
						_		_	_
	徖		達成率	%	_				
			達成率	%	_			_	
-	信 備 考		達成率	%	_	_	_	_	

事務担 :			を通災 5民環	害共済 境部	事業費	市具	課			市」	民係						間 平 !当者名		五	~ 味	1	年	度	整理番号 連絡先	02030 25	
	期				目 標	Į						実	絹	Į								Ī	果	題		
四	第 1 期	•転入	者へ(	の加入阿	呼びかけ				•転入	.者への	か加入	呼びた	ハけ					Ė	治会	で回	収が	ができな	たいま	也区での加	入率の	向上
	第 2 期	·転入	.者へ(	の加入啊	呼びかけ				-転入	.者への	か加入	呼びた	ハけ					自	治会	で回	収が	ができな	こしいま	也区での加	入率の	向上
期ご	第 3 期	•転入	者へ(	の加入四	呼びかけ				·転入	.者への	か加入	呼びた	ハけ					自	治会	で回	収な	ができな	こしいま	也区での加	入率の	向上
٤	第 4 期	·区長 ·ホー 進	会で( ムペ-	の加入時 の加入申 ージ、ビー 出向き加	し込み ーナチャ	の配布。 ンネル			·区長	者への 会での ムペー 区へ出	加入 -ジ、ビ	申し込	み0	ノネ	ルでの			自	治会	で回	収な	ができな	こしいま	也区での加	入率の	向上
Ø											ļ.	中	ā	F	価											
•	当年	年度開	始後、	、約6ヶ	ヶ月が紹	過し、	新たり	こ生じ	た問題	点や斑	環境の	変化	今	成田			充			(	2		E	<b>5</b> )	7	
管													後	果の		と	辪			(	3		Œ	)	9	
													の	方		 	小			(	4		(8	<b>3</b>	10	
<b>37</b> 8		亲	f年度	の実施	計画・	予算要	求事	項(改	革・革	<b>女善策</b>	()		方	向性		廃	止	1)								
理													向					皆		減	縮	小	. <u>J</u>	見状維持	拡	大
													性	/	/			-		ス	۱. ا	投		の方	向性	
		評価年	度		当年度																					
	初		<u> </u>	妥 1 I 2	当 3	1 4	性	5 1	有 2		効	性	का द	,	1 1	効 2			性		_	総	合	評価	判	定
評		■の観 ェック	-	1 2	ى ك	4	判5	<u> </u>		3	) '	4	判定 4	┧	'		3		4	判5 4	E			В		
		申し	込み用	紙の変			・母				さへの	変更	等に	よる	る加入	率の	低下か	〈予】	想通り	りの#	ŧ	記 A		画どおり事	業を進め	かるこ
個(	課	経費館	前減に 商入で	加入15 よる区 案内す	未加入	きへの!	郵送の	中止も	あり、	加入	率向上 切など	のたる前年に	かに 以上	区 に;	・自治 力を入	会で れて	集金し いるか	てし く、F	ハなし 成果I	ハ地区 こ現オ	<u> </u>	号 の 定	: 事 : 事	が適当 業の進め方 東現しが内 東の統合、	容・実施  要	拖主体
С	題																						<b>隻総</b>	<u>が必要</u> 合評価判定		В
ы			細		施	策		評	/30	=	**				¢т		He			衰			評価:	一ト整理番	号 0203 <b>後</b>	30104
П	総	区をi	4444				折り		<b>付</b> ラシ等		前 り加入	本増	10 2	を	通じた	加入	施取り:				折り	評 リ <u>込み</u> ラ	チラ	ー シ等により		2増加
E	٥	を目打	旨して	取り組	んだが、	加入图	単は前	年と変	化がな	こかっけ	た。昨	年ま	でき	: 目	指して	取り	組ん	だが	、加	入率	は作	≢びない	۱ ،۱	昨年までか の影響が <sup>3</sup>	<b>公費負担</b>	して
С	П			あり、								**										必要があ			- WAT	- ( 0)
	評																									
K	価																									
)		前	年 度	改革	· 改	善第	きの	実 施	状污	₹ -	- 部	実 施	Ī	前名	丰度系	田施	策 評	価(	こお	ける	<b>今</b>	き後の	方	向性		
改革	小		細		施	策		評	価	i	前				細		施		Ś	<b>策</b>		評		価	後	
*	後	成	拡	充			2		<b>⑤</b>	レ	7			成	拉	<u>,</u>	充							レ		
改善	の	果の	現	状維持			3		6		9			果の	瑪	状維	持									
Ø	方	方向	縮	小			4		8		10			方向	縮	ŝ	小									
方向	向	性	休	廃止	1									性	休	廃	止									
性	性				皆	減	縮	小	現状	維持	拡	大						皆	j	减	縮	小	-	現状維持	拡	大
		_	<u> </u>	等の区	±.4n 3 -	コ ス *^ の		投						_	<u> </u>	16-	s then 7	<b>P</b> #						の方		17 '
A	改革	とに。	より加	入率の	増加を	図る。							7											ているが、 われる。	本  〜/	八し
Т	#			体でも							組織し	てい	5													
	改		0	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	45.41		- <b> </b>																			
) Z	善																									
	策	<u> </u>																			_					
最終	冬評	価年	日日	平成2	29年3月	31日	最終	冬 評 亻	西責	任 者					Ī	市民語	果長						吉	H	貞	#

			消費生活セン	ンタ・	一事業	ŧ									事業期間	] 平成	23	~		年度	整理番号	02030104
担	当部	署	市民環境部			市	民課				市民係				作成担当	者名	清	水	昌	夫	連絡先	<b>254</b>
			プランに 位置づけ	有	政分	策体	系	施 細 が 事務		06 04 02 03		安心	民自治の 心なまり な社会で 業(法律	ちづく! づくり	りの推進							
計	子	笛	事業名					子切	尹木	00	מויאליוי	以于	* (A)	+	E 17 /	<b>슾</b> 計	コート	00	款	02	項 01 目	12 事業 01
画	事	答事	業の概要 on りゃすく)	話合せれ今	利や談年	したれっせんは特殊	被害なを	等を未 歩 大 大 大 言 き 大 き 大 き 大 き 大 き 大 き 大 き 大 も 大 き 大 き た も た き た き た き た き た き た き た き た き た	然に以 況に応 事業者	でた。 じ専 と対 増加	めの啓発 門機関へ むするた している	活動のめた	<b>めのほか</b> な次ぎを の技能や め、電話	に、消 行って 知識に取	費者から います。 習得のだ 付ける#	悪質商 の相記 め、記 ル と 装置	法、才 炎に応 輩習会貸	しかける しいである に参加	レ詐欺 解決 しちを	火、イン のため ベルア 未然に	ンターネッ の助言、 ップを図っ 防ぐ。	トや携帯電 業者への問 っている。
			と 背 景うして)	県、 業務	市町 の充	村の行実に	受割が 努めて	者庁が が明確 ていま	化され	し、消 はました	費者基 た。市で	本法	·消費者 肖費生活	背安全》 センタ	も等消費 一を設置	者関連	法の旅 医質商	i行に 法等0	より、 )被害	消費を	者行政にお )ないため <i>0</i>	ける国・ )啓発や相談
^	目	対	受益者	消費同上	者(	市民)	)															
P		象	対象 (直接働きかける)			<b>=</b> 1-	L 7 0	<b></b>	* BB <b>+</b>	- <del>1</del> 8+0 :	9k1− r <del>t</del> - 1°	7 -	- L <i>i</i> - L	() 40	製本のも	15-71	\ Z 88	8名 土土木	92h <del></del> -	<b>点 / - 点</b>	かい、また	加油士
	的	(どん	意図な状態にしたいか)	れ、	相談	者が	安心し	して生	活でき	るよ	うにする		- 21-5	り、相	談者の抗	אל כנ	<b>・</b> る問:	題の背	<b>等</b> 决力	间间	かい、ま7:	こ、解用さ
L A			・ 方 法 やって)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	日本 日	談旦消費	や係り こつし 生活・	は積 いてンパ ドバイ	極的に 広報説 一や市 スを行	研修: いホ・ 町村 。	ームペー と接続し	加しジーンた	し、専門 ・行政チ 「PIO-NE 座を開催	ャンネ T(電 <del>・</del>	ルを活用	引し情報	服発信 )」を	を行う 行用	う。 するこ	ことで、	、全国の事	例を即座に
			行政活動の約	洁果/	からこ	つくり	だす	ものに	は何?	指	標	名	称	単位	算出方	法・計	算式	・目标	票値設	定の≉	きえ方など	最終目標値
N	評	活動	情報発信							PR	型数				ビーナ	チャン	ネル	<b>手での</b>	放送			12
	価指	指標	出前講座							講座回	回数				開催回	数						20
	標の		電話機接続等	<b>吉置</b> (	の貸出	<b>H</b>				台数				台	設置台	数						100
	作成	成	成果	•	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単位	算出方	法・計	算式	・目標	票値設	定の≉	きえ方など	最終目標値
	肞	果指	相談の解決。	と他の	の機関	への	つな	ぎ		相談角	<b>アル</b> 本			%	解決件	数/相	談件	女×10	0			100
		標																				

	J	 頁	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度事業計画(予算)
			(a)	H	4, 396, 000	3, 899, 000	5, 603, 000	4, 270, 383	4, 710, 000
	財	国庫支出	金	円					
	源	県 支 出	金	円	3, 626, 000	1, 933, 000	1, 948, 000	2, 400, 000	2, 560, 000
	内	地方	債	円					
		その他特定財	源	円					706, 000
	訳	一 般 財	源	田	770, 000	1, 966, 000	3, 655, 000	1, 870, 383	1, 444, 000
施	職	正規職	員	人	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
	員	嘱 託 職	員	人	0. 82	0. 82	0. 82	0. 82	0. 82
		臨 時 職	員	人	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
状	数	合	計	人	0. 93	0. 93	0. 93	0. 93	0. 93
11	5	対象 (者)	数						
	3	延利用(者)数	(b)						
	į	単位 コ ス ト (a)/	(b)	円	_	_	_	_	_
況	1	受益者負担	額	円					
	ī	市民一人当たりのコス	<b>\</b>	円	78. 00	70. 00	100.00	77. 00	138.00
			目標		12	12	12	12	12
		PR回数	実績	Ш	12	12	12	12	
$\frown$	活		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	-
	和新		目標		20	15	15	15	15
	動指	講座回数	実績	Ш	14	20	10	10	
D	押標		達成率	%	70.00	133. 33	66. 67	66. 67	_
	悰		目標	中			100	27	27
		台数	実績	-			73	17	
			達成率	%	-	-	73. 00	62. 96	-
0			目標	%	100	100	100	100	100
	成	相談解決率	実績	70	100	100	100	100	
	果		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	-
	指		目標						
	標	_	実績	_					
			達成率	%	_	_	-	_	_
	備	※「嘱託職員の人件費の	一部が	事業事	(a) に含まれていま <sup>・</sup>	す。」			
	考								
	7								

	当部	署 市民			一争来	市月	- 鲤		1#	民係				_	乗期间 成担当	_	· 注	水	星	夫		理番号 連絡先		254
15		יאייוין ם	*-76 A			144.1	A HAL		1.11	<b>→</b> 17K				115	/~ J==	. ப 1	_ <del>/</del> =	~				ニャロフし		
	期			E	標						実	緝	į							課	題			
	第	·出前講座			li a o a lib				出前講座0			a Isl.										なかった		
匹	1	・特殊詐欺・くらしまる。	アイ福	6直 貞 G 服市内	ロ 100年 同 <b>警</b> (5)	■)			特殊詐欺! くらしまると				<b>用</b> )				長をどの促進			クフノラ	<b>表表</b>	に講座	と同为	し、申込
	期	・ビーナチャ	ンネ	レでの	詐欺啓急	発放送:	実施	-1	ビーナチャ	ンネル	での詐	欺啓:	発放法	送実施	Ē		また、	特殊計	<b>‡欺抑</b>			へても同	様に居	知を図
		·消費生活· ·出前講座	センタ	一 <u>広域</u>	化調整				消費生活も 出前講座の			調整								し出しる			l Ande I	mil en
半	第	·田削請座 ·特殊詐欺	の夫派 加止事	8(3四)	出100件				ロ削講座V 特殊詐欺!			3件								を促進		司様に居	コルセ	凶り、設
	2	・くらしまる	とく情報	服市内	回覧(8)	∄)		••	くらしまると	く情報	市内回	覧(8)												
	期	<ul><li>ビーナチャ</li><li>消費生活・</li></ul>					実施		ピーナチャ 消費生活も					艺実所	Ē									
期		<ul> <li>出前護座</li> </ul>	の実施	ā(3回)					出前講座の			09 IE					消費	生活セ	ンター	の広域・	化につ	ついて、	定施す	ることが
	第	<ul><li>特殊詐欺</li></ul>	即止集	を置貸と	出100件				特殊詐欺挑								できた。	今後						にするこ
	3	・くらしまる・ビーナチャ					2 体		くらしまると ビーナチャ					¥ <b>==</b> #	is .		とが必	要。						
1	期	・消費生活	センタ	一広域	化調整	TE //X /AC:	<del>~</del> ///LS		消費生活も															
	第	·出前講座	の実施	(3回)					出前講座の			in lit												度の口
L	ж 4	・特殊詐欺・くらしまる。							特殊詐欺! くらしまると				B١							日冶会			師有	クラブ会
۲	期	・ピーナチャ					実施		ビーナチャ					送実施	Ē							, 司様に、	周知を	図る必
																	要があ	<u>る。</u>						
Ø										事	中	ř	¥	価										
		F度開始後						生じた	問題点や	環境(	の変化	今	成	拡	<b>デ</b>	Ť		(	2		<b>⑤</b>		7	
	新	たな問題点	では	境の	変化は	、ない。	•						果	ΙΒ	状維持	 ±		-	ຄ		<u>@</u>	 L.	<b>(A)</b>	
管												後	の	巧	31人亦正方	† 		(	3		6	<u>レ</u>	9	
												の	方向	縮	引	<b>N</b>		(	4		8		10	
		新年	隻の≦	実施計	画•-	予算要	求事項	i(改革	・改善気	<b>〔</b> 〕		方	向性	<i>/</i> +	· 廃 山	F 6	D							
理		前講座は、	でき	るだけ	多くの	高齢者	等に聞	いてもら	うために、	. 周知			II.	ΝŅ	· /# 11									
	底す	る。出前調	摩と	外にも	5、特殊	詐欺	皮害の抑	ル上のた	め、より多	らくの	機会を	向					皆	減	縮	小	現物	犬維持	拡	大
		り周知を図	る。そ	つた	めに、ヒ	ーナ	チャンネ	ルをはじ	めとして	重々0	りメディ	性		/			⊐	ス	<b>F</b>	投 入	, σ	方	向	性
	72	活用する。										-												
	1	评価年度		7	4年度																			
	ネタ	点	-	妥	当	,	生		有	効	性				効	率	1	生		総合	<u> </u>	評 価	判	定
		の観点	1 1	2	3	4	判定	1		3		判定		1	2	3	4	半	2	140-		41 1994	- ' '	
評		ェック	•				4	1	_		-	4	-	•	_			4	-			Α		
			44		6± 14 =6	- Hide date 4			** ** **	A 43	1 101 1	•	0 Hz	士客				-	+	ΙΛ . :	<u>=</u> ∔ī <del>b</del> ī.	じむり重	要 たこ	重めるこ
		・民生児: ・多種多	里安見	見へい 日略に	特殊群材して	·联专作 :讯迪·	以音が上	电前馈	技統装直	の員	し出し: 路昌の	乗内 知識	の牧	粗。 温が	せめら	れる			蘢	3   3	きが道		未で	正めるこ
価	課	・小中学						21-27-17-0	, 0,200	ч	D. S.C. V.	AH (1944)		143.70	,,,,,,	400	•		月					きが必要
l level	D/N	・被害を																	<i>σ.</i>			現模・内 直しが必		<b>実施主体</b>
		・県によ ・アダル																18	義	D: 3	事業の	の統合、		廃止の検
	題	1 710	1.9.	1 1.05	,,,	,,,	B F 764 T	10.49 V	C 0 - 0 //	· 40	T T		B 17 / E		/DJ XH 77 .	-	CUM	• • •	_		<u>討が』</u>			•
C																			-			平価判算		A
		Ar			-		_	-	-		_			Am										2030116
Н	絵	組		施		策		<b></b>	価	前		_		細		施		策		抨	ſī		後	
E	形心	・平成28: できた。	年度 /	いら相	談員の	待遇。	収善等に	より、	相談員24	占体带	りが確り	۴   ہ	事物	手事	をとして	、双 stmatu	果がよ	かる。	ようは	女書待道 ヘス・パ	<b>画を</b>	凶り、 間	静る	に向け 手口の
-	合	・高齢者	世帯に	もけの	特殊詐	欺抑」	L装置σ	貸出し	により、	対象·	世帯の				こ件い、									THU
С		欺被害へ	の抑」	上が図	られた	。また	と、貸出	募集の	過程で、	民生.	児童委	Ą												
	評	や社会福			と話す	機会な	が増え、	情報や	問題意識	の共	有など	の												
K		効果が表	r <i>t7</i> = 。																					
	価																							
		前年月	度 改	革	· 改	善策	その 身	€ 施 ∜	犬 況 📑	一部	実施	Ē	前年	度系	田施策	評値	断にお	ける	今~	きの た	「向	性		
改	_	組	8	施	i	策	1	Ŧ	価	前	Ì			細		施		策	- 1	抨	ſī	6	後	
革	今							•				+	_15.						•	••	- "	_		
•	後	成 <sup>3</sup> 果 ······	広	充			2	(	5	7			成 果	拉	5 弁	5								
改	の	未 の	見状約	推持			3	(	<b>⑤</b> レ	9			未 の	瑪	1状維持	ŧ						レ		
善		+	宿	小			4	1	3	10			方	縮	計 小									
の士	方	向"	1H	٠,١,			•	(		W			向											
方向	向	性(	木 廃	止	1								性	休	廃业	_								
性				_	皆	減	縮	小	現状維持	拉	<u></u> 大	:					皆	減	縮	小	現物	犬維持	拡	大
<u> </u>	性					コス	•	投入	の方	向			_	_		ı				投入			向(	
Α	改	・特殊詐	<b>軟被</b> :	<b>手者の</b>	多くが	70代	であるた	:め、引	き続きこ	の年	代以上	を	特に	特別	*詐欺に	二係る	高齢者	に向け	ナての	の抑制を	カ果に	は常に広	報も	のによ
С	革	対象に特	珠詐其	次等被	害抑止	電話核	養接続装	置を貸	し出し、	被害	の未然	防る	市馬	問知	ロが効果	人的と	の意見	が多し	ふこと	とから、	出	前講座に	こ加え	.て、広
Т	<u>.</u>	止を図る。よって継ば																	ールマ	マガジン	ン等の	<b>のメディ</b>	アを	活用し
I	改	まつて軽け 数被害抑.						拟亚对	心で打つ		ニムツ	F /							見、「	東の両田	T村.	との情報	<b>设</b> 連推	もさら
0	善善	相談員2名	体制	になる	ること			らの相談	炎に対し、	迅速	な対応	<u>ء</u> ا ء		Sá.		442				Ind to	4111	_ ** IN T	E 17	, 5 2 5
Z)	黄策	ができる。																						
	來																							
最紀	佟評	価年月日	3	成29	年3月3	1日	最 終	評価	責任	者				1	市民課	Ę					吉	H	貞	雄

事	務事	業名	団体行事後	爱•:	共催	事業											ᄪ	事業期	間平	成		~		年月	隻│	整理番号	01010	)111
担	当部	3署	企画総務部			1	総務課	·				行政	係				1	<b>F成担</b>	当者名	i	小	林	幸	加		連絡先	13	3
計	お	ける	プランに 位置づけ 事 業 名	無	政	策体	系		新 施 第 第 事業	長	06 04 02 05	第4	節 で安	安心 心な	なま 社会	<b>ちづ</b> づく	۷ با با	づく!  の推済 	<b>E</b>	計コ	\	: 00.	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	02	佰	[ ] 01   目	01 事	<b>≝</b> 0.7
	Jr.	<del>71</del>	<b>尹木</b> 1	· 学	生素	長善	館を 友好	経営で	する則への負	オ団は	去人	取訪組	<b>『友会</b>	<b>;^</b> ∂.	定額	負補助	j			nı —	<u>'</u>	00	孙	02	7.	C VI D	01 72	× 07
画	(簡	務 事	· 業 の 概 要 <sup>わかりゃすく)</sup>	- 1	<b>尺西口</b>	1の蒸	気機	関車(	C12-6	7を	保存t	協会^			_													
	現(	状ど	と背景	高 d ・ E	り、人 3 中 友	、間的	金 に大 会負	きくり	ず 長す	ナる	ことが	が期代	きされ	る。				営を行 中関係								て在館生( 費)	は、自立	心を
	目	対	受益者	市月活動	き カ団 体	生																						
P		象	対象 (直接働きかける)			_																						
	的	(どん	意図な状態にしたいか)	する・日	5。 3 中間	の民	間交	流を	支え、	安	<b>定し</b> が	と日中	]関係	の相				生を培 ること	_			、諏記	地方	の発	展に	こ寄与する	ることを	期待
L			・ 方 法 やって)	• 3	野市	1支部	訪郷 の事 67保	務局。	として	[活]	助支	Wでの 要 委託	PR	2														
			行政活動の約	結果:	から	つくり	りだす	もの	は何	?	指	標	名	ī Ŧ	尓	単	位	算出	方法 ·	計算	拿式	・目標	票値割	定の	)考:	え方など	最終目	標値
N	評	活動	茅野市出身の	の在	館生					3	野市	5出身	在館	生数	t	)												
	価指	指標	広報による	<b>募集</b>						Į,	な報料	<b>島載</b> 回	数			<u>[</u>	1	広報技	<b>島載</b> 厄	数								1
J	標の		成 果		盐	果	1+	何	?		+6	標	名	- 1	<u></u>	単	<i>1</i> ÷	営山-	<del>-</del> :+	=1 <b>~</b>	<b>4 +</b>	. 🗆 #	西店包	l <del>d</del> or	· <del>*</del>	え方など	旦级口	捶旋
	作 成	成果指	成 <b>茅野市出身</b> (	・ の在:	効 館生(		は *	ฃฃ	•	3	指 <b>罗</b> 市	信 「出身			•	9		茅野市							/方)	人刀など	取於日	<b>30</b>
		標																										

	I		目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算	平成29年度
								又は決算額)	事業計画(予算)
			(a)	円	487, 000	488, 000	489, 000	490, 000	491, 000
	財	国庫支出	金	円					
実	源	県 支 出	金	田					
	内	地方	債	田					
		その他特定財	源	田					
	訳	一 般 財	源	円	487, 000	488, 000	489, 000	490, 000	491, 000
施	職	正規職	員	人	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
		嘱 託 職	員	人					
	員	臨 時 職	員	人					
аь	数	合	計	人	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01
状	>	対象 (者)	数						
	3	延利用(者)数	(b)						
			(b)	円	_	_	_	_	_
況	5	受益者負担	額	円					
	Ī	市民一人当たりのコス	٠, ١	円	9. 00	9. 00	9. 00	9. 00	10.00
			目標	人					
		茅野市出身在館生数	実績	^	8				
$\overline{}$	活		達成率	%	•	•	•	_	_
	乱		目標		1	1	1	1	1
	動指	広報掲載回数	実績	Ш	1	1	1	1	
D	抽		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	-
_	標		目標						
		_	実績						
			達成率	%	1	-	1	_	-
0			目標	%	30	30	30	30	30
	成	茅野市出身在館生割合	実績	70	21	12	13	10	15
	果		達成率	%	70.00	40. 00	43. 33	33. 33	50.00
	果指		目標	_					
	標	_	実績						
			達成率	%	-	_	-	_	_
	備			·	•				
	考								

		業名 [ 『署 1	団体行 と画総		<b>是•</b> :	共催事		<b>答課</b>			行	政係						間 □		小		~		年度 加	整理番兒 連絡先		10111 133
	期				E	標							美	1 約	Ė									課	題		
깯	第 1 期	·事業 ·事業	共催 実施	等申請等承諾報告書	通知	の書送 す	付			-事	業共催 業共催 業実施	等承記報告書	诺通知: ■受付	書送 (随時	付( <del> </del> )	随時)			3	l続さ	正確	な	務処	!理を	行う。		
-	第 2 期	・事業・事業	共催	等申請等承諾報告書 報告書	通失	1書送	付			- 事	業共催 業共催 業実施 善館補	等承記報告書	若通知 学受付	書送	付(				5	続き	正確	な	事務処	理を	行う。		
	第 3 期	・事業	共催	等申請 等承諾 報告書	通失	1書送	र्त			-事	業共催 業共催 業実施	等承認	若通知:	書送	付(				5	続き	正確	な	務処	埋を	行う。		
٤	第 4 期	·事業	共催	等申請 等承諾 報告書	通失	1書送	तं			-事	業共催 業共催 業実施	等承認	岩通知:	書送	付(				5	<b> 続</b> き	正確	な	事務処	理を	行う。		
o o			111.46	<i>(</i> 1) -				4				事	中	ā	_	価											
	当:	年度開	始後	、約6	ケ	月が経	過し、	新た	に生じ	た問題	題点や	境境 <i>(</i>	り変化	今	<b>成果</b>		7	充				2		(	5	7	
管														後	σ.	) 均	1状絲	掛				3		(	⑥ レ	9	
														တ	方向		à	小				4		(	8	10	
理		亲	折年度	の実	施計	■・	予算要	東求事	項(改	な 単・	改善領	<b>〔</b>		方	性		廃	止	1								
														向				_	皆		減	縮		小	現状維持	拡	大
														性						⊐	ス	۲	投	入	の方	向	性
		評価年度    当年度																									
																	効	7	枢	i	性		総	: 合	: 評 (	西 判	定
		五の観			2	3	4	上判法	定			3		判定	?	1	2	3	•	4	半	定	ηνυ	<b>У</b>		ניד ש	Æ
評		エック						4						4							4				Α		
			3以外	から	の入	館者	も多数な	あり、	補助目	的を	満たす	事業	運営が	なさ	ħ.	ている	か注	視して	てい	く必	要が	あ	記		├画どおり - が適当	事業を進	≦めるこ
価	課	る。																						B:事	ま業の進め 業業規模・		
																							定	σ.	)見直しが	必要	
(	題																						72	Ē	≨業の統合 対が必要		き正の快
С																									合評価判シート整理	-	A 010104
н			細		施	i	策		評		西	前	ī			細	l	施	i		策		評	又叮땐	価	後	010104
	総	W-0 1			補助	は、	w訪61		が連携	<b>して</b>	行って	いる	もので			館に	付する	5補助	は、	諏討	j 6 i		寸が遅		て行って	いるも	
E	合								で目げ 、妥当																したもの あると思		
С																											
K	評																										
	価																										
		前		改				も の	実 施				_		前 :							る <del>-</del>		の方	向性_		
改革	今		細		施	į	策		評		西	前	ſ	_		細		施	į —		策		評		価	後	
•	後	成果	拉	3	Ť			2		5		7			成果	<u>.</u>	፲	充									
改善	の	の	現	状維持	寺			3		6	レ	9			の	Į	見状維	掛							レ		
0	方	方向	縮	1	ļ١			4		8		10			方向	糸	宿	小									
方向	向	性	休	廃」	Ł	1									性	t	ҟ 廃	止									
性	性			_		皆	減	縮	小		<b>伏維持</b>			₹			_	_	皆		減	縮			現状維持		大
Â		at Bh	- 妊 □	チャリ	لا ∓ لا ∓	直轄。	コ <i>フ</i>		投机		) 方 <mark>当であ</mark>			1	B	金額	± Z +	1년 년	宣教		たく				の 方 <mark>妥当であ</mark>		
	改革	る。	館生の	、 マイレ ア 野 下	市出	身者(	の割合	が、置	域の構	成比	程度と	なる	ことが	望る	5.	館生の	の茅里	時市出	身者	の書	合か		関域の	構成	大田では、比程度と	なるこ	とが望
Т	-	まし	, <b>,</b> ,											[	₹し	い。											
	改																										
Z)	善策																										
- 44	を証	価年.	月日	平月	<b>艾29</b> :	年5月	19日	最《	咚 評	価 責	任 右	者					総務	課長						±	: 橋	綾	子

事務事業名 区・ <b>自治会関係事業</b>													事業期間	] 平成		~		年度	整理番号	<b>₹</b> 01010	105		
担:	当部	署	企画総務部			終	務課				行政係	•			作成担当	者名	小	林	幸	加	連絡先	133	3
計	おり	する	プランに 位置づけ 事業名 (乗の概要)		<b>文連絡</b>		の委託	政施細施事務事	事業か区・	03 01 04 自治部	区長研	育月	自治を担 成と活用 会事業	∃うひと 月	みづくり づくりの 通して、	推進 会計	コー				項   01   E 5とともに	01   事業 、市と区	
画 (	現	状	と 背 景 うして)	市と	区•						固人に とが重			ため、文	【書を市員	民個人な	あてに	配布し	.、又	は回覧	でする必要	がある。	
Р	目	対 象	受益者 (誰のために) 対象 (直接働きかける)	市民区・自治会の市民																			
L	区長会長会を開催し、市と区・							託契約	を締約	結し、5	定期(	に文書	をお届け								ていただ	۲.	
A																							
		活	行政活動の	しいは		指				単位					祖的	たいる	考え方なる	五 取於日					
N	評	動	区長あて文	<b>あて文書の配布</b>						配布回数回					区長あて文書の配布回数					12			
	価指標	指標	地区区長会	長会	の開作	<u> </u>				区長会	長会			<u> </u>	複数回	の開催							2
<u> </u>	の作	成	成果	•	効	果	は	何	?	指	標	名	称	単位	算出方	法・言	大算 十	・目標	傾設	定の	考え方なる	ご 最終目	標値
	成	人果指標	区長あて文	長あて文書の配布					配布世	世帯数 世帯				区長あて文書の配布世帯数							22, 000		

	J	頁	目	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(予算 又は決算額)	平成29年度 事業計画(予算)
	leile		(a)	円	28, 158, 705	25, 437, 825	24, 793, 170	24, 708, 700	25, 155, 000
	財	国庫支出	金	円					
実	源	県 支 出	金	円					
		地方	債	円					
	内			円					
	訳	一 般 財	源	円	28, 158, 705	25, 437, 825	24, 793, 170	24, 708, 700	25, 155, 000
施	職	正規職	員	人	0. 12	0. 12	0. 50	0. 50	
	員	嘱 託 職	員	人	0. 22	0. 22			
		臨 時 職	員	人					
状	数	合	計	人	0. 34	0. 34	0. 50	0. 50	
7/		対象 (者)	数						
			(b)						
			(b)	円	_	_		_	_
況		受益者負担	額	円					
	_	市民一人当たりのコス		円	502. 00	454. 00	445. 00	445. 00	454. 00
			目標		23	12	12	12	12
		配布回数	実績		23	12	12	12	12
	活		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	動		目標		2	2	2	2	2
	動指	区長会長会	実績	0.4	FO 00	2	0	0	FO 00
D	標		達成率	%	50.00	100.00	0. 00	0.00	50.00
	12.4		目標実績	_					
		_	達成率	%	_	_	_	_	_
0			目標		22, 000	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000
U	成	配布世帯数	実績	世帯	17, 100	17, 099	17, 112	17, 097	17, 097
	果	HU11 IZ TIT SX	達成率	%	77. 73	77, 72	77, 78	77, 71	77. 71
	指		目標	70	11.10	11.12	11.10	11.11	11.11
)	標	_	実績	_					
	尓		達成率	%	_	_	_	_	_
	1++-		,,,,	, 0					
	備								
	考								

	当 部 署 企画総務部 総務課							<b>行政係</b> 作成担当									1	年/ <b>加</b>	連絡 連絡			33				
	期目標									実績										課	題					
四	第 1 期	・区長宛 ・赤帽と							区長列 •5月···市内名 区長列 •6月···市内名 区長列	包(1件)、 各戸配布 包(2件)、 各戸配布 包(6件)、	、回覧(4件特定地区、回覧(11特定地区、回覧(12特定地区、回覧(12	‡)、特区長病件)、非区長病性)、非区長病性)、非区長病性)、非区長病	)、特定地区配布、回覧(9件) 区長宛(1件) ら、特定地区配布、回覧(14件) 長泉の(9件) ら、特定地区配布、回覧(17件) は長宛(9件) 引続き行政情報を的確に提供する。 は長宛(9件)													
半期	第 2 期	区長宛文書配布 区長宛(4件)  *8月…市内各戸配布、回覧 区長宛(1件)、特定地  *9月…市内各戸配布、回覧 区長宛(4件)、特定地												件)、特定地区配布、回覧(21件)												
'n	第 3 期	▪区長宛	文書	配布					<ul> <li>10月…市内各戸配布、回覧(6件)、特定地区配布、回覧(20件)区長宛(2件)、特定地区区長宛(4件)</li> <li>11月…市内各戸配布、回覧(8件)、特定地区配布、回覧(13件)区長宛(4件)、特定地区区長宛(4件)</li> <li>12月…市内各戸配布、回覧(5件)、特定地区配布、回覧(16件)区長宛(1件)、特定地区区長宛(2件)</li> </ul>									引続き行政情報を的確に提供する。								
8	第 4 期	▼区長宛	文書	配布					区長列 •2月···市内名 区長列 •3月···市内名	明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・																
0)	N/ A		. ///	#L 0 :	□ 184 <del>0</del>	\@ I	*r + 1.	- 4L 18 -		事	中		*	価								:				
	当年	F 度開始	i伎、	約6ヶ.	月か経	迎し、	新た!	-生し7	た問題点や	マ塚項	の変化	今	成		5 方	5			2		<b>⑤</b>		7			
管												後	σ,	)	状維持	F			3	レ	<b>6</b>		9			
												の	方向	79	量 力	١			4		8		10			
理	.8_	新 <sup>会</sup> -トナシッ							革・改善	策)		方	性		廃业	_ (	D									
		11777	J 0) 8	*0 7/	クリビルビロ	* **	* ~ 19	=				向					皆	減	縮	小	現状維	持	拡	大		
										性	_	/			⊐	ス	٢	投	への	方	向	性				
		评価年月	ŧ	<u> </u>																						
			<u> </u>	妥	<b>当年度</b> 当	,	<u></u> 生		有	効	性				効	率		性		総	合 評	価	判	定		
評	評価	師の観点	1	2	3	4	判定	1	2	3	4	判定	?	1	2	3	4	判	定			4				
	チ	ェック	.,,				4			<u> </u>	45.1	4		L 7 N	- 12 to	_		4	.	ΙΔ.			# + 'Æ	њ z =		
		· 🗷 ·	3763	その貝担	1 <b>2</b> 94	. ( 9 4	o /= ∞).	, <b>861</b> 77	文書量がは	者加 し	ないよ	フ注	怳	9 0 12	安かの	ବ .	A:計画どおり事業を進めるこ  記   とが適当  号  B:事業の進め方に改善が必要									
価	課																		(	ກ c :	事業規模	・内	容・実			
~																	定   の見直しが必要   義   D:事業の統合、休							止の検		
C	題																		-	前年度	<u>討が必要</u> 総合評価		:	Α		
																			Ē	前年度評	価シート書	理番	号 010	)10113		
Н	総	<u>م</u>	細	挽		策		評	価	前			_	細	•	施	0.6	策		評	価	7.0	後			
E		し、ま	ちづく	いへの	市民参	加がる	tすま <sup>.</sup>	す重要	改めた。 <sup>-</sup> になって <sup>。</sup>	くる中	で、行	政 し		まちつ	さくりへ	・のす	7民参	加がま	すま	す重要	改めた。 になって	くる	中で	→大 、行政		
С	合	情報を	内確に	ニ提供し	ていく	必要な	がある。	•				17	報	を的権	をに提供	<b>して</b>	いく	必要が	ある	•						
	評																									
K	価																									
)	щ	前年	度	改革	· 改	善策	も の 。	実 施	状 況	一部	実が	ĒĒ	前右	年度紀	細施策	評(	西にる	おけ	る今	後のこ	方向性					
改	今		細	旅	<u> </u>	策		評	価	前	ij			細		施		策		評	価		後			
革・	· 後	成	拡	充			2		<b>⑤</b>	7	)		成	打	太 充											
改	の	果 <sup>…</sup> の	現状	(維持			3		⑥ レ	9	)		果の	IJ	見状維持						レ					
善の	方	方向	縮	小			4		8	10	)		方向	斜	富 小											
の方向	向	性	休」	廃 止	1								性	Þ	ト廃 止											
性	性	_			皆	減_	縮	小	現状維持	-		=					皆	減_	縮	小	現状維		拡	大		
Â		·———	の組み	\6. <del>▼</del>	<b>:</b>	コ ス 子配			し の 方 打 <b>診があ</b> る			<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	_	部の筆	目から	<b>★</b> ≢		」ス 子配信			入 の 打 <b>診が</b> あ		句 性			
С	改革	的に試	みて枝	食証する					のへの掲げ			i K	315	試みで	て検証す	る。					のへの推					
T		る。										3							•		_					
0	改善								、随時テ- きるよう(												、随時? きるよう			をし、		
Z)	策																									
最終	冬評	価年月	日	平成29	年5月1	9日	最 終	評値	西 責 任	者		•			総務課	ŧ					土 橋		綾	子		
~ "	- HI	1 / 3					~~ T	H 1		_						-				1				-		